

# 令和6年度 研修 開催要項集



よこはま☆保育・教育宣言

PR キャラクター

宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課

変更あり

令和6年度 横浜市こども青少年局 主催

保育士等キャリアアップ研修

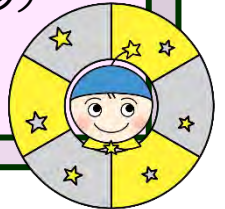
本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和6年度 神奈川県指定

## 園内研修リーダー育成研修

(保育士等キャリアアップ研修・マネジメント研修)

### 開催要項



テーマ

# 「遊びを通じた学びの充実による保育の質向上」 Part 9

～遊びの中の学びを捉え、保育の質を向上させる保育者集団を作ろう!～

第6回会場が変更されました

#### ◎ 園内研修を変えてみませんか？

園内（職場内）での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を、より職員が主体的に学びあえる場としたいと考えている方を対象とした研修を開催します。この研修は、講義とグループワークを中心に行うほか、公開保育も取り入れ、実践につなげることを目的とします。

#### ◆ 日程・会場／開催形式／講師

回	日にち	時間 講師	会場／開催形式
第1回	令和6年 5月31日（金）	14時～17時	横浜市開港記念会館 6号室
	玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏 ・ 聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏		
第2回	7月22日（月）	14時～17時	オンライン
	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 ・ 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏		
第3回	9月3日（火）	14時～17時	オンライン
	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏 ・ 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏		
第4回 公開保育	Zoomを利用したオンラインでの公開保育・協議会に参加		
	助言 講師	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 ・ 関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏 玉川大学 教授 岩田 恵子 氏 ・ 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏	
第5回	11月11日（月）	14時～17時	オンライン
	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 ・ 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏		
第6回	12月26日（木）	14時～17時	日本丸訓練センター 第1・2会議室
	玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏 ・ 関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏		
発表会	令和7年 2月21日（金）	14時～17時	港南公会堂

◆研修内容：

	内 容	
第1回	園内研修リーダーの役割について ・園における課題の抽出及び研修テーマの検討 ・組織目標の設定と進捗管理 ほか	【園内研修・ 研究の実施】  各回研修後、園に持ち帰り、園内研修・研究を実践します。次にその内容を持ち寄り、講師の助言を受けながらグループワークを行います。
第2回	園内研修の保育の可視化 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの作成 ・職員の資質向上 ・施設内研修の考え方 ほか	
第3回	遊びの質的向上と職員集団 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの分析	
第4回 公開保育	【公開保育に参加(オンライン)】・職員への助言、指導 ほか	
第5回	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割 ・保育所等におけるリーダーの役割を理解する。 ・他機関、他職種との連携・協働 ほか	
第6回	リーダーとしての取り組み(まとめ) ・マネジメント、リーダーシップの能力 ほか	
発表会	園内研修リーダー育成研修発表会	

◆受講対象者：①～④すべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務していて、かつ園内研修を企画運営する立場の保育士・幼稚園教諭・保育教諭（経験年数おおむね7年以上）
- ② 全6回（講義5回 + 公開保育【1園以上】）+ 発表会のすべてに参加できる方
- ③ 自園の保育及び園内研修を見直し、園全体の保育・教育の質向上を目指している方
- ④ 往還型研修のため、事例を持ち寄り、保育実践のできる方

◆定 員： 56名

※ 受講者は、お申込み内容に基づき選考します。先着順ではありません。

※ 公開保育の実施を希望し、かつ施設長が「令和6年度 園内研修の実施に向けた施設長研修」の受講を希望する園の方を優先します。

◆修了証：全6回（講義5回 + 公開保育【1園以上】）+ 発表会を受講・参加し、定められたまとめなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 マネジメント研修」の修了証を交付します。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。ご理解のうえ、お申込みください。

◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



※ 開催要項をよく読み、お申込みください。

※ お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

**申込期間 4月15日(月)13:00～4月22日(月)13:00まで**

※ 受講可否については、保育・教育支援課で選考の上、**4月30日(火)**までに、「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

【お申込みにあたり、ご確認ください】

- ・受講希望者 … お申込み後の変更は一切受け付けません。  
今後開催日が決定される公開保育（1園以上）への参加も修了証交付には必要となりますので、ご注意ください。
- ・お申込みフォーム内の「園・施設の課題」「取り組みたいテーマ」等については、受講希望者が入力してください。公開保育の実施希望とともに、選考の参考にさせていただきます。
- ・受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

【第1・6回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。



【第2・3・5回 オンライン研修について】

- ・Zoomを利用してオンラインで開催します。受講にかかる環境設備・通信費等は自己（各園・施設、受講者）負担となります。その他、受講時の注意点は、受講決定後にお知らせします。

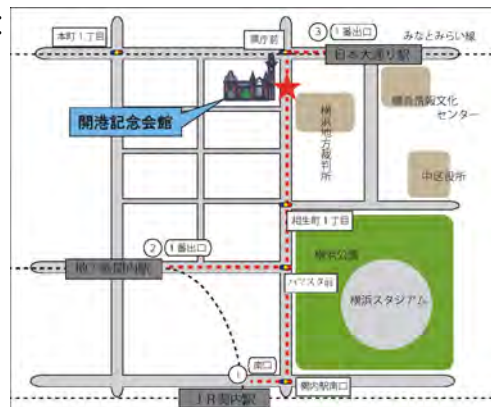
【公開保育について】

- ・お申込み時に、公開保育の実施希望を伺います。
- ・公開保育は、子ども・職員・保育が変化していく過程を共有します（園紹介や保育理念の共有等を目的としておりません）。
- ・実施園には、公開保育助言者・Yサポが3回(予定)訪問し、保育・環境などへの助言・指導、打ち合わせを行います。
- ・公開保育は、Zoomを利用したライブ配信で実施（第1部：午前）し、実施園・参加者との協議会（第2部：午後）で振り返りを行い、実施園・参加者共に学び合います。第1部・第2部の双方への出席をもって参加とし、1園以上への参加が、修了証交付には必要となります。
- ・公開保育実施園の受講者は、自園の公開保育とは別に、他園の公開保育への参加が必要となります。
- ・公開保育の実施は、本研修の受講者だけでは実施できず、園・施設としての理解・協力が必要となります。そのため、公開保育実施園の園長・施設長にも本研修をご受講いただき、受講者が学ぶ内容について、共通認識をお持ちいただくことが必要となります(☆)。  
☆「園内研修の実施に向けた施設長研修」として、園内研修リーダー育成研修の第1～3・5回の受講が必要となります（過年度に修了歴のある園長・施設長は任意とします）。

【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- ・研修（会場・オンライン共に）の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。
- ・会場・オンライン研修共に、研修が急遽中止になる場合があります。原則、受講者個人への連絡はいたしませんので、横浜市保育・教育施設職員等研修事業のサイトをご確認ください。

◆会場：



横浜市開港記念会館

- JR京浜東北線・根岸線、市営地下鉄線「関内駅」徒歩 10分
- みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩 1分

保育士等キャリアアップ研修

本研修は、保育所・地域型保育事業、認定こども園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります。また、幼稚園は職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります。

※幼稚園は処遇改善等加算Ⅱの研修修了要件とはなりません。

令和6年度 神奈川県指定

乳児保育実践研究  
(保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野)  
開催要項

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(乳児保育分野)」を開催します。

\*この研修は、神奈川県から「保育士等キャリアアップ研修」の乳児保育分野として指定されており、全講座の履修者には、乳児保育分野の修了証を交付します。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

研修内容・講師

No.	講座名・内容	講師名	開催日	会場
1	乳児保育の意義 ・乳児保育の役割と機能 ・乳児保育の現状と課題	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 玉川大学 教授 岩田 恵子 氏	5月20日 (月)	横浜市 技能文化会館 2階ホール
2	乳児の発達に応じた保育内容 ・保育所保育指針について ・乳児の発達と保育内容 ・1歳以上3歳未満児の発達と保育内容	こども教育宝仙大学 教授 須永 美紀 氏 玉川大学 講師 上田 よう子 氏	7月18日 (木)	オンライン
3	乳児への適切な関わり ・乳児保育における配慮事項 ・乳児保育における保育者の関わり ・乳児保育における生活習慣の援助や関わり	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 玉川大学 講師 上田 よう子 氏	9月11日 (水)	
4	乳児保育の環境 ・乳児保育における安全な環境 ・乳児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境 ・他職種との協働	玉川大学 教授 岩田 恵子 氏 こども教育宝仙大学 教授 須永 美紀 氏	11月5日 (火)	
5	乳児保育の指導計画、記録及び評価 ・全体的な計画に基づく指導計画の作成 ・観察を通しての記録及び評価 ・評価の理解及び取組	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 玉川大学 教授 岩田 恵子 氏	12月6日 (金)	

※時間はすべて14:00~17:00となります。

◆定員：60名（5講座すべて受講できる方）

◆研修会場：第1・5回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
（住所）横浜市中区万代町2-4-7  
第2・3・4回 Zoomを利用したオンライン研修

◆受講対象者：（①～⑤すべてに該当する方）

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など、職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所等の保育現場において、副主任保育士や専門リーダー、職務分野別リーダーとして、乳児保育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **全ての研修（5講座）に参加できる方**
- ④ Zoomでの受講が可能な方
- ⑤ **往還型研修のため、乳児が在籍し、乳児保育の実践が持ち寄れる方（乳児クラス担当または乳児クラスに関わる職員）**

◆申込方法： **横浜市こども青少年局のウェブサイト**からお申込みください。

※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」でお申込みください。

個人での申込みはできません。

※ お申込みは各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

※ お申込み後の受講希望者変更は、一切受けません。

**申込期間 4月15日（月）13:00～4月22日（月）13:00まで**

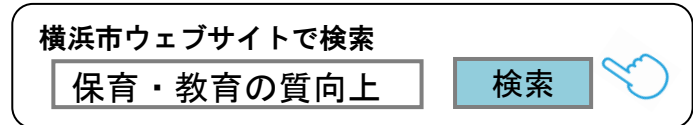
※ **受講可否については、抽選で決定いたします。**抽選結果は、**4月30日（火）**までに、「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

◆修了証：5講座すべてを受講し、定められたまとめなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 乳児保育分野」の修了証を交付します。

※ **5講座すべてを今年度中に受講した方**が、修了証の交付対象となります。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません） ご理解のうえ、お申込みください。



【第1回・第5回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

【第2回～第4回 オンライン研修について】

- ・Zoomを利用してオンラインで開催します。
  - ・オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
  - ・受講に必要なZoomミーティングID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
  - ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。（その場合は、修了と認められません）。
- 周囲の音声が、他の受講者に聞こえ、受講に支障が出てしまう事案が散見されます。受講環境に配慮いただき、グループワーク等に支障がないようにしてください（マイク付きイヤホン等の使用を推奨します）。

【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- ・研修（会場・オンライン共に）の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。
- ・会場研修・オンライン研修共に、研修が急遽中止になる場合があります。原則、受講者個人への連絡はいたしませんので、[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)のサイトをご確認ください。

◆会場アクセス：



【横浜市技能文化会館】（第1・5回）

（住所）横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分

子ども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和6年度 神奈川県指定

幼児教育実践研究

(保育士等キャリアアップ研修・幼児教育分野)

開催要項

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(幼児教育分野)」を開催します。

\*この研修は、神奈川県から「保育士等キャリアアップ研修」の幼児教育分野として指定されており、全講座の履修者には、幼児教育分野の修了証を交付します。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人  
ぴかりん

研修内容・講師

No.	講座名・内容	講師名	開催日	会場・形式
1	幼児教育の意義 ・幼児教育の役割と機能 ・幼児教育の現状と課題 ・幼児教育と児童福祉の関連性	玉川大学 教授 田甫 綾野 氏 関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏	5月13日 (月)	ウィリング 横浜 502・503
2	幼児の発達に応じた保育内容 ・保育所保育指針について ・資質と能力を育むための保育内容 ・個々の子どもの発達の状況に応じた幼児教育	玉川大学 教授 田甫 綾野 氏 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏	7月16日 (火)	オンライン
3	幼児教育の環境 ・幼児期にふさわしい生活 ・遊びを通しての総合的な指導 ・一人一人の発達の特性に応じた指導 ・他職種との協働	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏 相模女子大学 准教授 浅見 佳子 氏	8月21日 (水)	
4	幼児教育の指導計画、記録及び評価 ・全体的な計画に基づく指導計画の作成 ・観察を通しての記録及び評価 ・評価の理解及び取組	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏 相模女子大学 准教授 浅見 佳子 氏	10月22日 (火)	
5	小学校との連携とまとめ ・小学校教育との接続 ・アプローチカリキュラムと スタートカリキュラムの理解 ・保育所児童保育要録	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏 相模女子大学 准教授 浅見 佳子 氏	12月10日 (火)	横浜市 技能文化会館 2階ホール

※時間はすべて14:00~17:00となります。



◆定員：60名（5講座すべて受講できる方）

◆研修会場：第 1 回 ウィリング横浜 502・503  
（住所）横浜市港南区上大岡西1-6-1  
第2・3・4回 Zoom を利用したオンライン研修  
第 5 回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
（住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆受講対象者（①～⑤すべてに該当する方）：

- ① **横浜市**内の保育・教育施設に勤務する職員（園長・施設長・副園長・教頭・主任保育士・主幹教諭などは除く）
- ② 保育所等の保育現場において、副主任保育士や中核リーダー、専門リーダー、職務分野別リーダー、若手リーダーとして、幼児教育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **全ての研修（5講座）を受講できる方**
- ④ Zoom での受講が可能な方
- ⑤ **往還型研修のため、幼児が在籍し、幼児教育の実践が持ち寄れる方（幼児クラス担当又は幼児クラスに関わる職員）**

◆申込方法：**横浜市こども青少年局のウェブサイト**からお申込みください。

※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」でお申込みください。

個人での申込みはできません。

※ お申込みは**各園・施設で1名**とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

※ お申込み後の受講希望者変更は、一切受け付けません。

**申込期間 4月15日（月）13:00～4月22日（月）13:00 まで**

※ **受講可否については、抽選で決定いたします。**抽選結果は、**4月26日（金）**までに、「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



◆修了証：5講座すべてを受講し、定められたまとめなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 幼児教育分野」の修了証を交付します。

※ **5講座すべてを今年度中に受講した方**が、修了証の交付対象となります。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません） ご理解のうえ、お申込みください。

【第1回・第5回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

【第2回～第4回 オンライン研修について】

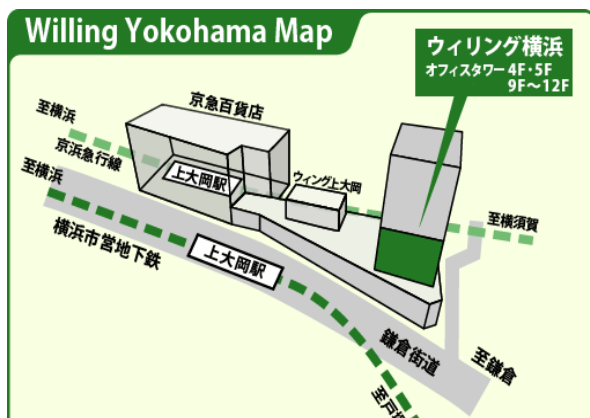
- ・Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要な Zoom ミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります（その場合は、修了と認められません）。

周囲の音声が、他の受講者に聞こえ、受講に支障が出てしまう事案が散見されます。受講環境に配慮いただき、グループワーク等に支障がないようにしてください（マイク付きイヤホン等の使用を推奨します）。

【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください（受講者の変更はできません）。
- ・研修（会場・オンライン共に）の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。
- ・会場研修・オンライン研修共に、研修が急遽中止になる場合があります。原則、受講者個人への連絡はいたしませんので、[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)のサイトをご確認ください。

◆会場アクセス：



【ウィリング横浜】（第1回）  
 横浜市港南区上大岡西1-6-1  
 ●京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡」駅  
 下車3分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
 <電話> 045-671-2397



【横浜市技能文化会館】（第5回）  
 横浜市中区万代町2-4-7  
 ●横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
 2番出口から徒歩3分  
 ●JR「関内駅」から徒歩5分

## 保育士等キャリアアップ研修

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和6年度 神奈川県指定

## 発達障害児保育支援コーディネーター養成講座 (保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野) 開催要項

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野」を開催します。

## 研修内容・講師

No.	研修名・内容	講師	開催日	会場
1	インクルーシブ保育 ・障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得する	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩 氏	7月17日 (水)	横浜市 技能文化会館 2階ホール
2	気になる子どものアセスメントと対応 ・発達障害を整理する ・発達障害かその他の要因かアセスメントする力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏	8月28日 (水)	オンライン
3	生活と遊びの環境及びクラス運営 ・発達障害に限らず様々な子どもがいることを前提したクラス運営を考えられる力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市西部地域療育センター ぴーす鶴ヶ峰 園長 関谷 由美 氏	9月25日 (水)	横浜市 技能文化会館 2階ホール
4	家庭支援・家庭との連携 ・保護者評価、家庭評価、具体的な支援の内容を考えるコミュニケーション力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市戸塚地域療育センター ぴーす東戸塚 園長 中村 泉 氏	10月16日 (水)	オンライン
5	関係機関との連携 ・関係機関の知識（役割・連絡の仕方） ・連絡のためのコミュニケーションスキル	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市北部地域療育センター センター長 齊藤 共代 氏 横浜市総合リハビリテーションセンター 総合相談部相談支援課 課長 北村 菜美子 氏	11月27日 (水)	横浜市 開港記念会館 1号会議室

※時間はすべて14:00~17:00となります。

- ◆受講対象者：次の①～④のすべてに該当する方
- ① **横浜市**内の保育・教育施設に勤務する職員（園長・施設長・副園長・教頭・主任保育士・主幹教諭などは除く）
  - ② **発達障害児保育にかかわっている**担任等（経験年数おおむね7年以上）
  - ③ **全ての研修（全5回）に参加できる方**
  - ④ 往還的な研修のため、**障害児保育の実践が持ち寄れる方**

◆定 員：80名

- ◆修 了 証：全5回すべてを受講し、定められたまとめなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 障害児保育分野」の修了証を交付します。  
※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。ご理解のうえ、お申込みください。

◆申 込 方 法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

- ※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」でお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



個人での申込みはできません。

- ※ お申込みは各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

- ※ お申込みフォーム内の「申込み動機」「取り組みたいテーマ」は、受講希望者が入力してください。

- ※ お申込み後の受講希望者変更は、一切受けません。

**申込期間 5月23日(木)13:00～5月30日(木)13:00まで**

- ※ 受講可否については、保育・教育支援課で選考の上、**6月6日(木)**までに、「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

- ※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

#### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。



#### 【オンライン研修について】

- ・Zoomを利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要なZoomミーティングID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。  
また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。

#### 【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- ・**研修（会場・オンライン）の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# よこはま☆保育・教育宣言研修

～ 乳幼児の心もちを大切に～

## 開催要項

- ◆目的 令和2年3月に策定した「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」についての理解を深め、日々の保育に活かしていくことを目的に行います。

「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」の運用協議会でご助言をいただいている、玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏にご講義いただきます。

- ◆日時 第1回 令和6年8月23日(金) 14時00分～16時00分  
(申込み開始日 令和6年 6月18日(火) 13時～)

第2回 令和7年1月10日(金) 14時00分～16時00分  
(申込み開始日 令和6年11月19日(火) 13時～)

※各回同一内容です

- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 各回 300台(1園から複数の申し込み可)
- ◆講師 玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

### ◆昨年度の受講者の声

その子を知り、尊重し、環境を作っている。そんな子どもも大人も主体的な素敵な事例と共に先生のお話が伺え、聞いているだけでワクワクした研修でした。特に、『主体性＝その子らしさ』だから『主体性は育てるというより尊重されるもの』という言葉が強く残りました。

改めて、私たちは既成概念にとらわれず、目の前の子と向き合いその子にとって何が大切なのかを考えなくてはならないと、深く感じました。

「しなければいけない」ではなく、一人ひとりのその子らしさを大切にし、みんなのドキドキワクワクを増やしていけるような保育を心がけていきたいと思いました。

保育士は「困ったちゃんを肯定的にとらえるプロ」という言葉が刺さりました。困った子の困った部分をどう、困らないようにしていくかばかりを考えていたように思います。困ったちゃんが、自信を持ち輝ける場所を探して、良さを引き出していけるよう、考えていきたいと思いました。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。複数で受講する場合は、おひとり以上の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。必ず、1人ずつのご提出をお願いいたします。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 保育所における自己評価ガイドライン研修 開催要項

- ◆目的 令和2年に改訂された「保育所における自己評価ガイドライン」の理解を深めるために研修を行います。ハンドブックの概要のレクチャー、及びワークイメージの紹介など各園でどう活用していくか、あらためて自己評価の意味を考え、学びを深めます。
- ◆日時 第1回 令和6年 7月23日(火) 13時30分～16時30分  
(申込み開始日 令和6年 6月18日(火) 13時～)  
第2回 令和6年 11月26日(火) 13時30分～16時30分  
(申込み開始日 令和6年 10月10日(木) 13時～)  
※同一内容で2回実施します。
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール (第1回・第2回共)
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 各回 100名
- ◆講師 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

## ◆昨年度の受講者の声

保育の質を高める、自己評価と聞くと難しそうですが保育について対話するということは、保育者自身の喜び、困り事について一緒に保育している人と話すことで解決できたりチャレンジしたり前向きな保育へ向かっていけると思いました。そこに写真がプラスされると、もっと対話したくなる他の保育者、保護者とも共有(対話)したくなる、しやすくなると思えました。

保育の「質」は「対話」で決まるという言葉が、とても印象に残っています。目の前の子どもたちが、何に興味を持ち、何を楽しんでいるか、何に夢中になっているか、保育者自身がそこにじっくり視点を置き、自分の感じたことや思ったことを職場の仲間と語り合い、「おもしろいよね」「不思議だよ」「これからどうなるのかな」と子どもも保育者も一緒に活動の変化や動きを楽しんでいきたいです。その為にも、職場の同僚性を高めていけるような風通しの良い関係作りをしていけるようにしたいと思います。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場案内



横浜市技能文化会館

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 園内研修リーダーフォローアップ研修

## 開催要項

◆目的：園内研修リーダーの役割を学び、継続的に園内研修を推進し、質の高い保育・教育を目指すことのできるリーダーを育成することを目的とします。

◆日時：第1回 令和6年 7月 1日（月）14時00分～17時00分  
 第2回 令和6年 8月 27日（火）14時00分～17時00分  
 第3回 令和6年 11月 28日（木）14時00分～17時00分 } 全3回

◆開催形式：Zoomを利用したオンライン研修

◆対象者：次の①・②の両方を満たした方が対象となります。

① 過去に「園内研修リーダー育成研修(横浜市主催)」を修了し、全3回参加できる方。

② 令和6年9月～11月までの間に、公開保育(自園の職員向け公開保育でも可)を実施できる方。担任でなくても構いませんが、研修での学びを活かした公開保育をしていただきます。

◆募集人数：50名

◆講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏  
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏  
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏  
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆昨年度の受講者の声

自分自身や自分の園ではない発想をたくさん聞くことができ、自分の園でも同じ課題を抱えていたり、これならうちの園でも実践できそうだということがあった。

この研修で聞いた他園の実践や講師の先生の話や園で伝えることで、うちの園だけで固まっていた考え方が少し広がったり、やってみようという気持ちが膨らんだりしている。

往還型の研修の良さが、さらに感じられた研修だった。

公開保育では、同時に園内公開保育を行うことができ、みんなでディスカッションできたのは、互いに良い刺激となり貴重な時間となった。

今後、交換保育を行いたい、などの声もあがり、他クラスの保育や子どもを知ることが、園全体の保育を盛り上げていくことになると皆で感じられたと思う。

- ◆申込方法：横浜市子ども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID ・パスコード ・URL ・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

令和6年度

# 園内研修リーダー育成研修 発表会 開催要項

「園内研修リーダー育成研修」の研修受講者による“事例発表”“ポスターセッション”、講師による“シンポジウム”等を通して、みんなで話しましょう！ 学びましょう！！

※「園内研修リーダー育成研修」は、園全体の保育の質向上のため、効果的な園内研修を実施できる人材の育成を目的とし、往還型研修を特徴としています。

テーマ：リーダー研修での学びをみんなのものに Part9

日時：令和7年2月21日（金）14時00分～17時00分

会場：横浜市港南公会堂（住所・横浜市港南区港南中央通10-1）

内容：◆本研修及び発表会のコンセプト「保育の質向上と研修」

玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏

◆公開保育実施園による事例発表（園内研修の取組について発表します）

◆研修受講者とのポスターセッション

◆講師6名によるシンポジウム「子どもの主体性を尊重した保育の充実」

玉川大学 教育学部	教授	大豆生田 啓友 氏
聖心女子大学 現代教養学部	教授	高嶋 景子 氏
関東学院大学 教育学部	准教授	三谷 大紀 氏
合同会社 子どもベース	代表	佐伯 絵美 氏
玉川大学 教育学部	教授	岩田 恵子 氏
和泉短期大学 児童福祉学科	教授	松山 洋平 氏



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 びかりん

定員：300人（先着順）

対象者：横浜市内・市外の保育・教育施設に勤務する職員、関係者

申込方法：次の①または②からお申込みください

令和7年1月21日（火）13時受付開始予定

①「横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方」のお申込みはこちら  
・修了証の交付があります



②「①以外の方」のお申込みはこちら  
・修了証の交付はありません



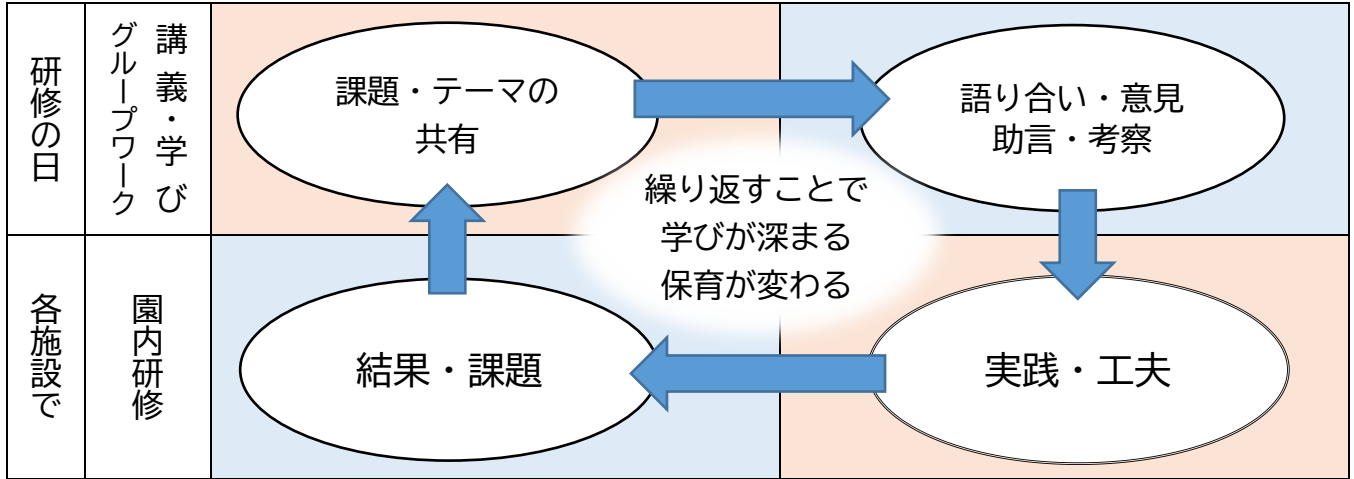
◇横浜市内の方  
◇横浜市内  
学校・療育関係者、  
市・区役所職員 など

☆お申込みでご不明な方は、お問い合わせください。

公開保育実施園と担当講師の紹介（事例発表順）

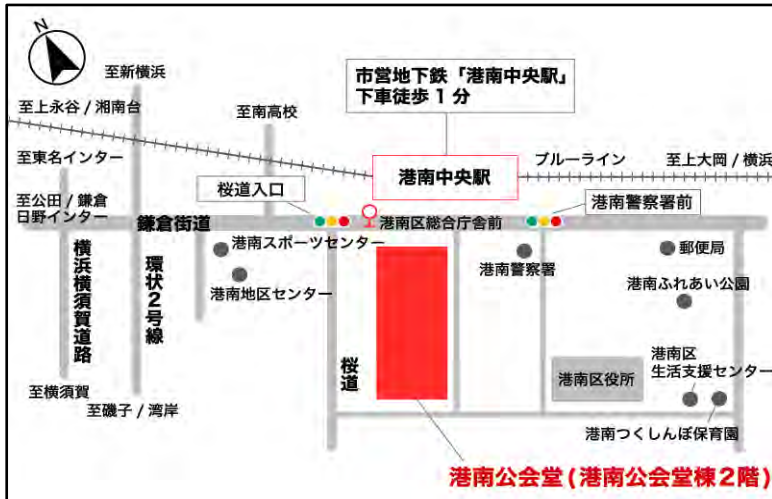
公開保育実施園	担当講師
横浜市原宿保育園	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏
横浜昭和幼稚園	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏
よこはま風の遊育園	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏
おれんじハウス鶴見保育園	玉川大学 教授 岩田 恵子 氏

《往還型研修ってどんな研修？》



【会場開催について】

- ・ 会場開催の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。



▶ 横浜市港南公会堂

ブルーライン「港南中央駅」出口1、バス停留所「港南区総合庁舎前」の正面、港南公会堂棟2階に港南公会堂があります



【お問い合わせはこちらまで】

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL:045-671-2397

【参加後】

- ① 横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方  
発表会への参加が確認でき、まとめを提出された方に、後日、修了証を交付します。  
・横浜市電子申請・届出システムでの提出・交付となります(各園で登録の「利用者ID・パスワード」が必要)。
- ② ①以外の方  
発表会参加後のアンケートにご協力ください(会場でご提出ください)。  
・次年度以降の参考とさせていただきます。 ・修了証の交付はありません。

# 令和6年度横浜市保育士等キャリアアップ研修 開催要項

## 目次

1	目的	P.1
2	実施主体	P.1
3	対象者・研修分野	P.1
4	研修申込～修了までの流れ	P.2
5	研修スケジュール	P.3
6	留意事項	P.4
	①研修費用	P.4
	②修了証	P.4
	③個人情報	P.4
	④eラーニング研修(オンデマンド研修)について	P.5
	⑤受講推奨環境について	P.5

**本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。**

**神奈川県主催の研修ではありません。**

# 1.目的

**本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。**

**神奈川県主催の研修ではありません。**

横浜市内の保育・教育施設に勤務する方を対象に、保育現場におけるリーダー的職員の育成を図ることを目的として「横浜市保育士等キャリアアップ研修」を実施します。

研修の内容は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知「保育士等キャリアアップ研修の実施について」(平成29年4月1日付け雇児保発0401第1号)の別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づきます。

なお、本研修は、eラーニング(オンデマンド配信方式)で行います。

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算II	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	○	○
認定こども園・幼稚園	○	○

# 2.実施主体

主催者:横浜市(委託事業者:株式会社ポピンズプロフェッショナル)

# 3.対象者・研修分野

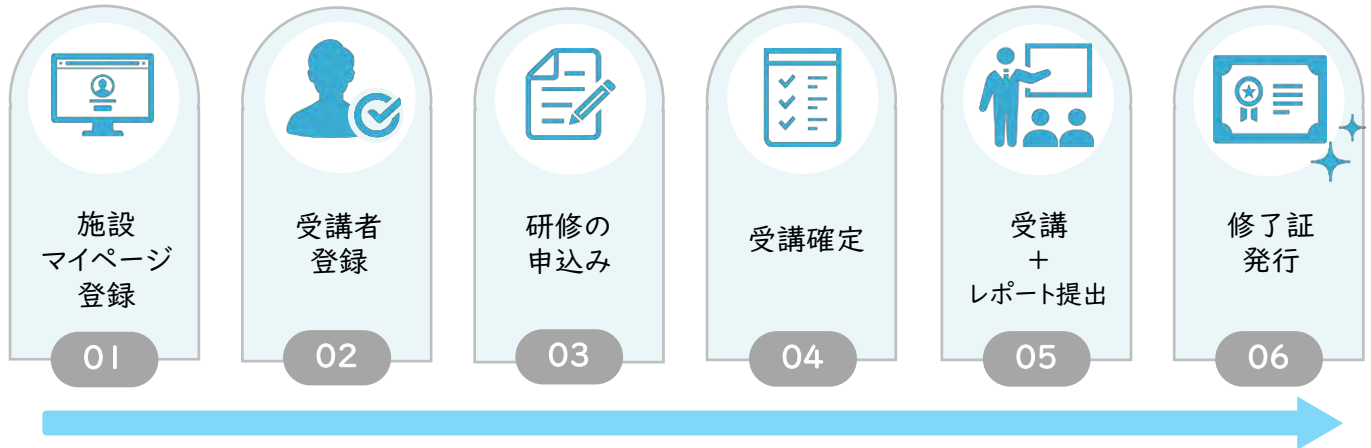
**横浜市内の保育・教育施設に勤務する方**(職種は不問)(ベビーシッターを除く)

分野		対象者	定員
【専門分野別研修】	①乳児保育 ②幼児教育 ③障害児保育 ④食育・アレルギー対応 ⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援	それぞれの専門分野に関してリーダー的な役割(副主任保育士、中核リーダー、専門リーダー、職務分野別リーダー、若手リーダー)を担う方又は担うことが見込まれる方。	各分野 500名
【マネジメント研修】	⑦マネジメント	主任保育士・主幹教諭の下でミドルリーダー(副主任保育士、中核リーダー)の役割を担う方又は担うことが見込まれる方。	

## 4.研修申込み～修了までの流れ

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。



※研修のお申込みには、施設マイページの登録が必要となります。

### ⚠ 注意

※施設マイページ登録及び研修申込みは施設（園）でまとめて行います。個人での登録・申込みはできません。

※研修の申込は、<1分野各施設1名のみ>です。1分野に対して、複数名の申込みがあった場合は、受講の対象外となりますので、ご注意ください。

※eラーニング研修（オンデマンド配信方式）の受講が可能な方のみお申し込みください（本人確認のため、顔認証システムを使用します。カメラ付きの機器もしくはウェブカメラをご用意ください）。

※申込み初日はアクセスが集中して繋がりにくくなることが予想されます。先着順ではありません。繋がりにくい場合は時間を空けてお申込み下さい。

※受講確定後のキャンセルは原則不可です。確実に受講ができる研修にお申込みください。やむを得ない理由により、キャンセルする場合は、必ずお問い合わせフォームよりご連絡ください。

※申込期間外の申込みはお受けできません。申込期間終了後、定員を超えた場合は抽選となり、受講の可否は施設マイページ上で発表いたします（8月16日（金）12:00以降）。郵送およびメールによる通知はありません。受講確定の確認方法は、別紙<研修申込マニュアル>をご参照下さい。

※申込み期間終了後、定員に満たない分野があった場合のみ追加募集を実施します。実施する場合は、研修ホームページで発表します。個別にお知らせはいたしませんのでご了承ください。

※弊社の研修全体に関する変更・お知らせ等は研修ホームページで発表いたします。受講開始後も研修ホームページを定期的にご確認いただき、ご不明な点がある場合はお問い合わせフォームからご連絡下さい。

研修ホームページ：[https://poppins-education.jp/cu\\_yokohama/](https://poppins-education.jp/cu_yokohama/)

## 5. 研修スケジュール

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

申込期間(WEB)

7月22日(月) 10:00 ~ 8月9日(金) 17:00

受講確定(抽選結果)の発表

8月16日(金) 12:00

追加募集期間

8月16日(金) 13:00 ~ 8月21日(水) 17:00

※追加募集は定員に空きがあった場合のみ行います。

詳細は研修ホームページの新着情報をご覧ください。

分野	講師	受講期間	修了証 発行時期
乳児保育	千葉大学教育学部 名誉教授 富田 久枝	9月4日(水)	2月下旬頃
	茨城キリスト教大学・茨城女子短期大学 非常勤講師 富田 浩子		
幼児教育	植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科 教授 栗原 ひとみ	10月31日(木)	
	茨城女子短期大学 副学長 教授 助川 公継		
マネジメント	植草学園大学 非常勤講師 小規模保育園ひまわりえん 園長 久保 隼人		
障害児保育	お茶の水女子大学 名誉教授 榊原 洋一	10月1日(火)	
	福島県立ふくしま医療センターこころの杜 副院長 井上 祐紀		
	東京立正短期大学現代コミュニケーション学科 幼児教育専攻 教授 前嶋 元		
食育・ アレルギー対応	東洋大学 福祉社会デザイン学部 非常勤講師 太田 百合子	11月29日(金)	
	さいわいこどもクリニック 医師 古川 真弓		
保健衛生・ 安全対策	株式会社保育安全のかたち 代表取締役 遠藤 登	10月28日(月)	
	横浜実践看護専門学校 教務 田中 秀子		
保護者支援・ 子育て支援	立正大学 社会福祉学部子ども教育福祉学科 教授 岡本 依子	12月27日(金)	
	川村学園女子大学 名誉教授 北原 靖子		



## 6. 留意事項

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

### ① 研修費用

- ・ 研修受講料・テキスト代は無料です。ただし、eラーニング研修受講時のインターネット利用による通信費・テキスト印刷費用等については自己負担となります。
- ・ テキストは、施設マイページよりダウンロード・印刷していただきます。やむを得ない事由により印刷ができない場合は、研修ホームページ下部のお問い合わせフォームよりご連絡ください。  
※講義資料枚数：A4両面印刷で30～50枚程度

### ② 修了証

- ・ 「保育士等キャリアアップ研修修了証」は、指定された15時間のeラーニング研修(ワーク等を含む)を受講期間内で全て受講し、修了レポートを提出された方に対し交付いたします。一部分のみを受講しても修了証(一部修了証等)は発行できません。
- ・ 修了証は研修履修の確認後、申込みをされた施設(園)宛てに郵送いたします。

### ③ 個人情報

この研修は横浜市から委託を受け実施しており、横浜市との契約及び株式会社ポピンズプロフェッショナルの個人情報管理規定に則り適正な管理を行い、本事業の運営以外の目的に利用することはありません。

ただし、次の場合は、個人情報を共有することがあります。

#### ア 研修修了者名簿の作成

受講希望者からの申込みの際に下記①～③の情報をご提出いただきます。

- ① 保育士登録番号(受講希望者が保育士の場合に限る。)
- ② 氏名・生年月日・自宅住所
- ③ 勤務先施設の名称・住所
- ④ 修了した研修分野
- ⑤ 修了証番号
- ⑥ 修了年月日

研修修了時に①から⑥を基に修了者名簿を作成し、横浜市に提出いたします。

#### イ 情報の取扱い

作成した研修修了者名簿は、横浜市を研修実施機関として指定した神奈川県へ提供します。また、研修修了者が神奈川県以外の都道府県で勤務する場合、都道府県間で情報を共有することがあります。

なお、委託業務完了後は、横浜市に情報を引き継ぎます。  
個人情報の取扱いについて、研修の申込みが完了した時点で、上記内容すべてに同意したものとみなします。

#### ④ eラーニング研修(オンデマンド研修)について

この開催要項でご案内している研修は、

**15時間全てeラーニング研修(オンデマンド研修)**です。

#### eラーニング研修(オンデマンド研修)とは…

- ✓ 受講期間中に、録画された講義動画を視聴して学習する研修方法です
- ✓ 時間や場所に縛られることなく、ご自身のペースでの学習が可能です
- ✓ 動画だけでなく、ワークやミニレポートも含まれており、ご自身の保育を振り返りながら学習していただきます

### 注意

※**ログインは受講期間のみ可能です(受講期間外はログインできません)**。

※ 受講者個人にログイン用のID・パスワードを付与し、受講者ごとに進捗管理を行います。

そのため、1つの機器で同時に複数人で受講することはできません。

※ eラーニングシステムログイン用のURLおよびID・パスワードは、受講確定後、施設マイページの「受講票印刷」からご確認いただけます。

※ インターネットの通信費・テキスト印刷費用等については自己負担となります。

※ ご受講には、インターネットにつながるカメラ付き通信端末(パソコン・タブレット・スマートフォン)が必要です(本人確認のための顔認証を行います)。

※ パソコン・タブレット・スマートフォン、どちらの機器でもご受講いただけますが、資料の見やすさを考慮し、パソコンでの受講を推奨いたします。

※ 初回の視聴では、倍速視聴はできません。

※ **受講期間内にご受講いただけなかった場合、振替や受講期間の延長は一切できません。また、一部修了証は発行できません。**

※ 機器(デバイス)不良、接続不良により受講完了できなかった場合でも同様です。ネットワーク環境の良い場所で、余裕をもってご受講ください。

#### ⑤ 受講推奨環境について



- ・ 受講前に受講推奨環境(サポート環境)をご確認ください。
- ・ 受講推奨環境(サポート環境)は、受講期間中に変更になる場合がございます。予めご了承ください。

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。神奈川県主催の研修ではありません。

## 【お問い合わせ先】

株式会社ポピンズプロフェッショナル  
令和6年度横浜市保育士等キャリアアップ研修 係

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6  
TEL：03-3447-5826（平日9:00～17:00）  
FAX：03-6704-5060



研修ホームページ：[https://poppins-education.jp/cu\\_yokohama\\_2024/](https://poppins-education.jp/cu_yokohama_2024/)  
※当事業は横浜市から委託を受け、株式会社ポピンズプロフェッショナルが運営いたします。

# 令和6年度 横浜市保育・教育施設職員等研修 実施要領

目的	保育・教育施設職員等研修について効果的な研修を実施し、市内保育・教育施設の質の向上を目的とする。
対象者	横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は不問）
研修名	全9研修（Zoom研修 / 13:30~16:30の3時間） ※保育士等キャリアアップ研修ではありません ①乳児保育研修 ②幼児教育研修 ③リスクマネジメント研修 ④コミュニケーション研修 ⑤ミドルリーダー研修 ⑥子育て支援研修 ⑦実習指導者研修 ⑧子どもの人権に配慮した保育研修 ⑨保育士等のセルフマネジメント研修 ※各研修は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修に、認定こども園・幼稚園の 処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修になります。
申込方法	研修ホームページからお申込みいただきます（ホームページに研修申込マニュアルがありますのでご参照ください）。
申込の流れ	①施設マイページ登録 ⇒ ②受講者登録 ⇒ ③研修の申込み ⇒ ④受講確定
申込期間	<b>7月26(金)10:00 ~ 8月9日(金)17:00（受講確定：8月16日(金)12:00）</b>
研修費用	無料（受講時の通信費・テキスト印刷費用については自己負担です）
修了証	講義を受講＋修了レポートを提出された方に発行いたします。遅刻・早退・修了レポートが未提出の場合は修了とは認められません。 発行時期は令和7年2月下旬です。施設マイページからダウンロード可能となります。 <b>※ダウンロード期限：令和7年3月31日(月)</b> （郵送はいたしません）
注意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修の申込みは施設マイページから行っていただきます。個人での登録・申込みはできません。</li><li>・Zoom研修には、カメラ付きの機器が1人1台必要です。</li><li>・定員を超えた場合は、抽選となります。受講の可否は、8月16日(金)12:00にマイページでご確認ください。</li><li>・定員に満たない研修があった場合は、追加募集を実施いたします。実施する場合は、研修ホームページで発表いたします。個別にお知らせはいたしませんので、ご了承ください。</li></ul>
問い合わせ先	株式会社ポピンスプロフェッショナル 令和6年度横浜市保育・教育施設職員等研修係 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6 TEL：03-3447-5826（平日9:00~17:00） 研修HP： <a href="https://poppins-education.jp/kenshu-yokohama-2024/">https://poppins-education.jp/kenshu-yokohama-2024/</a> ※当事業は横浜市から委託を受け、株式会社ポピンスプロフェッショナルが運営いたします。

研  
修  
HP



## 研修スケジュール ※保育士等キャリアアップ研修ではありません

No.	研修名	1回目	2回目	研修内容	講師	対象者	定員
1	乳児保育研修	9月5日(木)	12月5日(木)	・子どもの人権を尊重し、主体性を大切に保育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼保連携型認定子ども園教育・保育要領	昭和女子大学人間社会学部初等教育学科 准教授 遠藤 純子	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経年数1～5年の職員	150名/回
2	幼児教育研修	8月22日(木)	1月24日(金)	・子どもの人権を尊重し、主体性を大切に保育・教育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領 ・小学校との連携、架け橋プログラム	日本女子大学家政学部児童学科 教授 請川 滋大	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経年数1～5年の職員	150名/回
3	リスクマネジメント研修	9月11日(水)	2月5日(水)	・子どもの人権を尊重した保育の展開 ・不適切保育の定義と予防のための方法 ・「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」 ・安全な保育・教育環境を確保するための考え方	環太平洋大学次世代教育学部こども発達学科 助教 小崎 遼介	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
4	コミュニケーション研修	10月7日(月)	2月3日(月)	・組織マネジメントの基本 ・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・人材育成のためのコミュニケーション ・多職種と協働の必要性 ・保育・教育の質の向上への取り組み	和洋女子大学人文学部こども発達学科 教授 矢藤 誠慈郎	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経年数5年以上の職員	150名/回
5	ミドルリーダー研修	10月8日(火)	12月12日(木)	・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・子どもの可能性に触れる保育者としての喜びと共有 ・語り合いが生まれる記録 ・互いの良さを生かしあう同僚性 ・人材育成のためのコミュニケーション、働きやすい職場作りの基本	東京家政大学家政学部児童学科 教授 佐藤 康富	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経年数5年以上の職員	150名/回
6	子育て支援研修	9月13日(金)	1月10日(金)	・子育ての現状や課題の理解 ・子育て支援における保育・教育施設の機能と役割 ・子どもや保護者に関わる専門職としての役割 ・関係機関との連携・地域資源の活用	NPO法人子どもと未来-おひさまでたよ- 理事長 土谷 みち子	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回
7	実習指導者研修	11月18日(月)	12月16日(月)	・保育士不足の現状と次世代育成の意義と課題 ・養成校との協働による職員の資質向上 ・保育実習の具体的指導の基本	埼玉県立大学保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 教授 越智 幸一	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経年数5年以上の職員	150名/回
8	子どもの人権に配慮した保育研修	9月19日(木)	12月13日(金)	・子どもの人権、児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもの人権にかかわる法律など(「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」含む) ・自身の保育を振り返り、自身の保育に意識を向け、子どもにとって適切で、より良い関わりや保育実践	鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科 准教授 真川 雅子	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
9	保育士等のセルフマネジメント研修	9月26日(木)	2月13日(木)	・子どもの人権に配慮した保育 ・児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもにとってより良い関わりや豊かな保育実践 ・保育士等のアンガーマネジメントを含むセルフマネジメントの具体的方法 ・同僚性を育み、対話が生まれる職員集団作り	昭和女子大学 客員教授 渋谷教育学園晴海西こども園施設長 石井 正子	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回

●研修形式：Zoom研修（オンラインで受講できる環境をご用意ください。）

●研修時間：13:30-16:30（受付開始：13:00、オリエンテーション：13:15-13:30）

### 【 注意事項 】

※1回目・2回目の内容は同一です。いずれか都合の良い日を選択して受講してください。

※パソコンなどカメラ付きの機器1台につき1名までのご参加をお願いいたします。

1台で複数名の受講はできません。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度 研修

# 子どもの性を考える ～わたしのからだはわたしのもの～

## 開催要項

- ◆目的 子どもの性の健康は基本的人権です。弱い立場に置かれている子どもや若者が、性犯罪や性暴力の被害に遭う事案も後を絶たない状況です。まずは子どもの人権について保育・幼児教育施設で働く職員が現状を知るとともに、保育の中で子どもに『性』についてどのように知らせていけば良いのか、また、子ども自身も身につけることが望ましい知識についても学びます。  
本研修で得たことを活かし、包括的性教育に取り組んでいくことを目的とします。

- ◆日時 令和6年10月24日(木) 13時30分～15時30分  
(申込み開始日 令和6年8月26日(月)13時～)

- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修

- ◆講師 宇都宮大学 共同教育学部 准教授 うしとら かおり 良 香織 氏

- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

- ◆定員 接続台数300台(1園・施設から複数台数・複数名の申込み可)  
(申込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

- ◆施設型給付費等に係る  
研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

本研修は、申込みフォーム内で「受講端末の台数」と「受講者数」を入力していただきます。「受講端末の台数」が減る場合や受講自体を取りやめる場合は、「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください(ご連絡をいただく時期により、お申込みの「取下げ」をご案内する場合があります)。

◎横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- ・ 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・ オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・ 受講に必要なプログラム(Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、まとめ等について記載あり)や研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛に送付します(研修実施1週間前～研修当日までの間に送付します)。
- ・ 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るように設定してください(1台の端末で複数名が受講される場合は、1名以上の顔が映るように設定してください)。  
受講者の顔が映るように設定されない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。  
なお、研修中に講師・事務局から「ビデオ(カメラ)をOFF」にするようお願いする場合があります。その際は、ビデオ(カメラ)をOFFにし、受講を続けてください。
- ・ 研修中は、背景の個人情報の映り込みや、周囲の音声の入り込みがないように、受講環境を整えてください。
- ・ オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

### ★ご確認ください★

#### 【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。  
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# ファシリテーション研修

## 開催要項

- ◆目的： 会議・研修・研究会などをより効果的に進めるためには、進行や助言を有効的に  
行い、コーディネートするファシリテーターの存在が必要です。  
この講座は、ファシリテーターの役割を学び、自園の園内研修・研究を深め、園全  
体の質の向上につなげられる人材を育成することを目的とします。
- ◆日時・会場： 第1回 令和6年7月30日(火) } 横浜市技能文化会館 2階ホール  
第2回 令和6年8月27日(火) } 13時30分~16時30分  
第3回 令和6年9月24日(火) }  
※全3回コースの研修です。
- ◆対象・定員： 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 60名(抽選)  
(主任等のリーダー的役割の保育士等・園内研修担当等で、ファシリテーターの技法を  
学びたい、保育経験が概ね10年以上の方に適している内容です)  
※全3回に参加できる方が対象です。
- ◆講師： サードバリュー・ブルワリー マイスター 徳田 太郎 氏  
NPO 法人日本ファシリテーション協会では、事務局長、会長、災害復興支援室長を経て、  
現在はフェロー。Be-Nature School ファシリテーション講座講師。法政大学大学院・法  
政大学兼任講師(ファシリテーション論)。東邦大学、文京学院大学非常勤講師。
- ◆申込方法： 横浜市こども青少年局の[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#) から  
お申込みください。

**申込み期間 令和6年6月18日(火)13時~6月25日(火)13時まで**

※受講可否については、**抽選**で決定いたします。抽選結果は、**6月28日(金)までに**、「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



### ◆昨年度の受講者の声

『話し合いを交通整理する「可視化」ということが、今回の研修で一番印象的だった。言葉は口から出た瞬間から消えてしまうから、可視化のために書くことが有効。記録ではなく、目的を可視化。皆で同じものを見ながら話すから、イメージを共有出来る。決まったことを書くのではなく、「決めるために書く!」ということ意識し、話し合いの中で実践したい。

改めて、ゴールが明確であることで同じ方向を向いて話し合いができること、より時間を大切に有効的に使う意識を持つことができること、出席ではなく、参加する職員が増えることを学んだ。話し合いの議題の書き方から変え、やり取りの支援を自分なりにやってみたいと思う。



◆施設型給付費に係る

研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので、大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場地図：



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター 宣言星人 いっぴかりん

横浜市技能文化会館 2階ホール

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

## 運動機能障害の理解 ～生活上の課題と支援～

### 開催要項

- ◆目的 運動機能障害や運動発達に課題のある子どもたちの基本的な知識、対応と運動発達の基礎知識について幅広く学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和6年10月31日（木）13時30分～16時30分  
（申込み開始日 令和6年8月26日（月）13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課長 田川 久美子氏

#### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※保育士等キャリアアップ研修ではありません。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 びかりん

#### ◆昨年度の受講者の声

運動機能障害の理解には、まず運動の仕組みや運動発達の道すじを理解することか大切だと改めて思った。乳児期の運動発達のチェックポイントやこの時期に経験してほしいこと、大人の働き掛けは保育園内で意識して取り入れていくべきことであるとともに、園内外で行う育児講座や赤ちゃん会などで保護者に伝えていくのも家庭内で子どもと関わるヒントになるのではないかと思った。

成長のために必要なのは「心を動かすこと」。「子どもを喜ばせましょう、子どもを笑わせましょう、子どもと上手にけんかしてみましよう」という言葉は、とても印象的でした。運動機能障害のあるなしに関わらず、大事なことだと思いました。子どもが幸せであると、周りも幸せになり、社会にもよい空気が流れると思うので、普段の保育の中で改めて子どもの笑顔を守っていきたいと思いました。

「運動」と言えば身体を動かす事と考えがちでしたが、日常生活を営む身体の基本的な能力であり、「生きる力」「命を支える」もの、そして身体を動かす為には心の発達も重要であると改めて学ぶ事ができました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。
- お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。
- ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な[プログラム](#)（Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、まとめ等について記載あり）や[研修資料](#)等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛に送付します（研修実施 1 週間前～研修当日までの間に送付します）。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るように設定してください（1 台の端末で複数名が受講される場合は、1 名以上の顔が映るように設定してください）。受講者の顔が映るように設定されない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
- 研修中は、背景の個人情報の映り込みや、周囲の音声の入り込みがないように、受講環境を整えてください。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度研修

# インクルージョン保育を考える

～クラス運営を中心に～

## 開催要項

- ◆目的 国籍や発達段階など、多様な子どもを受け入れている保育・教育施設等において、課題のある子どもやかかわりが難しい子どもに対する保育のあり方やクラス運営についてなど、具体的な対応例を含めて学びます。
- ◆日時 令和6年11月21日(木) 13時30分～16時30分  
(申込み開始日 令和6年10月10日(木) 13時～)
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 接続台数300台(1園・施設から複数台数・複数名の申込み可)
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター ピーす中川 園長 君島 美和 氏

### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
言言星人 ぴかりん

### ◆昨年度の受講者の声

クラスの他の保護者の理解が得られないという問題は、とても難しいものだと思いますが、「自分の子に不利益があるかも」という思いがあるのではないかと、その子ばかりに注目せず全体に目を向けることが大切であるという言葉で、みんなにとって良い保育であれば、理解を求める必要がないのだとハッとしました。そうした保育を行うことも難しいものだと思いますが、着地点が明るく示されたことに安心感を覚えました。

「優しい言葉、認める言葉が多いクラス」「他の子と同じようにできる事に拘らない」「安心できる環境が整うと子ども達が主体的に行動できる」というお話は、とても印象深いものでした。「安心できる環境が整うと子ども達が主体的に行動できる」では、安心できる環境が情緒を安定させ、笑顔が増える事に繋がるという大切さなどを学ぶ良い機会となりました。

子どもは保育者や保護者など大人の言動に敏感で、反応を見ている事にも講義で改めて気付きました。褒められる事が嬉しいから失敗や間違いを気にして行動出来ない子どももいる事を頭にしっかり入れておきたいと思います。間違っても大丈夫、先生も間違えるよ、と子どもが安心して過ごせる雰囲気作りに繋がる前向きな姿勢や価値観を持たせられるように関わっていききたいです。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- ・ 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・ オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・ 受講に必要な**プログラム**(Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、まとめ等について記載あり)や**研修資料**等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛に送付します(研修実施1週間前～研修当日までの間に送付します)。
- ・ 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るように設定**してください(1台の端末で複数名が受講される場合は、1名以上の顔が映るように設定してください)。  
受講者の顔が映るように設定されない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。  
なお、研修中に講師・事務局から「ビデオ(カメラ)をOFF」にするようお願いする場合があります。その際は、ビデオ(カメラ)をOFFにし、受講を続けてください。
- ・ 研修中は、背景の個人情報への映り込みや、周囲の音声の入り込みがないように、受講環境を整えてください。
- ・ **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。  
**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局保育・教育支援課 人材育成係  
045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）

## 開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的な遅れを伴う場合）の基本的な特徴と対応を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和6年8月23日（金）13時30分～16時30分  
（申込み開始日 令和6年6月18日（火）13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 通園園長 平安寺 晴美 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

### ◆昨年度の受講者の声

子どもを支援していく為には、保護者の支援が8割必要ということを学んだ。子どもだけに様々な支援をするだけでなく、家庭での支援や、家庭での様子を把握する為には、職員と保護者の信頼関係を築くことが大切と感じた。

「大人はわかりやすい存在へ。」という言葉が身に沁みました。行動一つずつを言葉に表現する力や、目の前の子に伝わる言葉選びなど、伝え方ひとつとっても、『言ってもなかなか伝わらない』から、『自分の伝える力はどうなんだろう？』と考える機会になりました。日々の保育でも、子どもの姿、保育者のかかわり方を共有する中で、『どう伝えたらいいか』を踏み込んで話し合っていきたいと思います。

「母集団は安定していますか？」という1文があり、正直ドキッとしました。研修内容にしても、何となく知った気になっていた部分がなかったかな？と。改めて文章として確認した時に、基本的なことこそまず大事に考えること、そこから優先順位を考えながらひとつひとつのこと、ひとりひとりに対応していくべきだと思いました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。
- 研修は、お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。
- ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度研修

## 自閉スペクトラム症の理解（高機能編）

### 開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的に遅れのない場合）の基本的な特徴と対応を園内で起こり得る具体例を通じて学びます。
- ◆日時 令和6年10月29日（火）13時30分～16時30分  
（申込み開始日 令和6年8月26日（月）13時～）
- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター  
ぴーす新横浜 園長 地内 亜紀子 氏  
横浜市総合リハビリテーションセンター 心理士 小野 真紀子 氏

#### ◆施設型給付費等に係る 研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

#### ◆昨年度の受講者の声

「発達障害は『特性』である」という言葉が強く印象に残った。育て方でもなく、環境でもない。生まれながらの脳の機能的障害であって、本人にも保護者にもどうすることもできない。むしろ、理解されないことに苦しい思いをしなければならない。その『特性』を理解することが双方のためであると改めて感じた。「一人のためは、みんなのためになる」という言葉にも、最もだと感じた。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

保育士の言葉かけも、温かい言葉やほめる言葉を多くしていると、自ずとクラスの子ども達も、同じように友達同士で関わっている為、保育士と子どもは鏡のように反映されるのだと思いました。クラス運営では、保育士をはじめ、全ての子ども達が自己肯定感をもって保育園大好き、友達大好きと思える様なクラスのために、保育士の動き、接する言葉かけをもう一度見直したいと思いました。



- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- ・ 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・ オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・ 受講に必要な[プログラム](#)(Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、まとめ等について記載あり)や[研修資料](#)等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛に送付します(研修実施1週間前～研修当日までの間に送付します)。
- ・ 研修受講時はウェブカメラを利用し、[受講者の顔が映るように設定](#)してください(1台の端末で複数名が受講される場合は、1名以上の顔が映るように設定してください)。  
受講者の顔が映るように設定されない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。  
なお、研修中に講師・事務局から「ビデオ(カメラ)をOFFにするようお願いする場合があります。その際は、ビデオ(カメラ)をOFFにし、受講を続けてください。
- ・ 研修中は、背景の個人情報の映り込みや、周囲の音声の入り込みがないように、受講環境を整えてください。
- ・ [オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影\(スクリーンショット含む\)は禁止です。](#)

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。  
[各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。](#)
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度研修 **障害児保育を考える**  
 ～保育のユニバーサルデザイン化を目指して～  
**開催要項**

- ◆目的 障害や配慮が必要な子どもと一緒に過ごす保育・教育の場面で、みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化をキーワードに子どもへの適切な対応や、保護者支援を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和6年11月20日（水）13時30分～16時30分  
 （申込み開始日 10月10日（木） 13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



◆昨年度の受講者の声

母集団が落ち着き、個別に適切な対応をしている、園内でも共有していくことの大切さ。そして「みんなにとってわかりやすい保育」をすることが障害児や疑われる子だけでなく、健常児にとっても有効でプラスになっていくことを気づかされた。障害児保育は保育の原点であり、子ども一人ひとりを観て感じて、よく理解することを忘れず日々の保育に向き合いたいと思う。

障害を受容する、という難しさを感じました。保護者に子どもの障害を分かって欲しい、と一方的に押し付けるのではなく、保護者がどう感じ、どう受け止めているのかを理解して、その時に必要な援助をしていけたらと思いました。様々な感情を受け止めた上で、今の子ども達と保護者にどんな支援が必要なのかを考えることを意識していきたいです。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください  
 ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索 保育・教育の質向上 検索

- ・ 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・ オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・ 受講に必要なプログラム(Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、まとめ等について記載あり)や研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛に送付します(研修実施1週間前～研修当日までの間に送付します)。
- ・ 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るように設定してください(1台の端末で複数名が受講される場合は、1名以上の顔が映るように設定してください)。受講者の顔が映るように設定されない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。なお、研修中に講師・事務局から「ビデオ(カメラ)をOFF」にするようお願いする場合があります。その際は、ビデオ(カメラ)をOFFにし、受講を続けてください。
- ・ 研修中は、背景の個人情報の映り込みや、周囲の音声の入り込みがないように、受講環境を整えてください。
- ・ オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。

各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。

また、**修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

## 令和6年度 発達障害児保育支援コーディネーターフォローアップ研修 開催要項

### ◆目的：

保育所等に入所する支援を必要とする児童が増加しており、各園・施設においても支援が必要な児童に対して、適切な支援を行うことができる専門性が求められています。そのためには、保育者自身が専門性を高めるとともに、一緒に保育を行う職員や、地域の保育者とも連携し、共に質を高めていく必要があります。

この研修では、これまでに発達障害児保育支援コーディネーター養成講座を修了された方が、コーディネーターとしての役割を継続して発揮していくために必要な学びをさらに深めるとともに、情報交換や交流を図ることで相互に活力を高めあっていくことを目的にしています。

### ◆日時・開催形式／会場：

	日にち	時間	開催形式／会場
第1回	令和6年6月19日（水）	13時30分 ～16時30分	Zoomを利用したオンライン研修
第2回	令和6年9月18日（水）	13時30分 ～16時30分	横浜市開港記念会館 9号会議室
第3回	令和7年1月29日（水）	13時30分 ～16時30分	横浜市健康福祉総合センター 903号室

◆講師：社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏

◆受講対象者：令和元・2・3・4・5年度開催の「発達障害児保育支援コーディネーター養成講座（横浜市主催）」を修了した方で、全3回参加できる方。

◆募集人数：20名

（申込みは先着順となります。定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。）

◆研修内容：【グループワークと講義】

発達障害児保育支援コーディネーター養成講座修了後の実践を通して、各々の課題などを抽出、共有し、それに沿った講義などを通して、さらなるスキルアップを目指す。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



◆昨年度の受講者の声：

コーディネーターとして、できていないと思っていたことができたと再確認することができ、グループディスカッションの中でアドバイスも頂けた。  
何より、少人数で講師に直接質問でき、お話しする機会があったことはとても貴重な経験になった。

全てにおいて、第一目標は「一人一人の子どもがその環境の中でHappyでいられること」という講師の表現は、誰にとってもわかりやすく、今後のコーディネートの中で、自分自身も相手に伝わる表現ということをしっかり考えていきたいと思った。学びを活かして、その方向にいかこうとする現場環境を、その子自身がHappyに過ごすためには何が望ましいのかという視点をもって、指示ではなくコーディネートする力を磨いていきたい。

◆申込方法：横浜市子ども青少年局のウェブサイトから申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

【第1回 オンライン研修について】

- ・第1回は、Zoomを利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要なZoomのミーティングID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。  
また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場：

第2回 横浜市開港記念会館

住所：横浜市中区本町1丁目6番地

- JR京浜東北線・根岸線、市営地下鉄線「関内駅」徒歩10分
- みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩1分



第3回 横浜市健康福祉総合センター

住所：横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

子ども青少年局  
保育・教育支援課  
人材育成係

《電話》

045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 医療的ケア研修 開催要項

令和3年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の基本理念を踏まえ、横浜市では令和4年9月に「保育所等における医療的ケア児受け入れ推進ガイドライン」を策定し、令和5年度から新規事業として「医療的ケア児サポート保育園（※）」を開始しました。

今後、積極的に医療的ケアが必要なお子さんを安全に受け入れていくために、医療的な面から基礎的な知識を学ぶとともに、実際にお子さんを受け入れている保育所の施設長、保育士、看護職員の立場からのお話に加え、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターのお話も伺います。ぜひ、ご参加ください。

※ 看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定する事業

## ◆ 目 的

- ① 医療的ケアの必要なお子さんと家族の生活を支える医療、医療的ケアの必要なお子さんについての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケアが必要なお子さんの集団生活における対応の留意点等について、医療的ケア児サポート園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

## ◆ 日 時 令和6年8月30日（金）14:00～17:00

※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。  
また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、ロビーにて実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

## ◆ 会 場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール （住所）横浜市中区桜木町1-1

## ◆ 対 象 者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

## ◆ 募 集 数 200名（会場募集人数） ※ハイブリッド配信は行いません。

## ◆ 講 師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局長（新生児科）

星野 陸夫 氏

### ≪事例発表≫

○認定NPO法人さくらんぼ 保育室「ネスト」	施設長	颯田 和子 氏
○社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園	看護師	中屋 萌美 氏
○横浜市荏田保育園	保育士	谷黒 佐斗美
	保育士	安藤 紋子

都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

当日の研修内容を後日、オンデマンド配信をする予定です

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※オンデマンド配信の受講の場合、修了証の交付はありません(処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません)。

◆昨年度の受講者の声

「医療的ケア児支援法」の成立から、子どもたちだけでなく保護者支援の面も含め、私たちが医療的ケアについて学び、試行錯誤しながら寄り添い方を考える時なのだと思います。保育の面からだけでなく、医療の中でどのような現実があるのかということも、専門的な観点から話していただくことで、実際のケアの内容やご両親の気持ちなどを知る機会になりました。

支援の必要な子どもたちの受け入れについて、今後もっと勉強し、知っていかなくてはならないと感じた。向き合っている子に対して、一生懸命受け止め、考え、言葉を丁寧に選ぶことで、本人の気持ちに寄り添えているという感覚は大切だと思った。どんなお子さんでもそのように受け止め、サポートしていきたいと思う。

◆申込方法 [横浜市こども青少年局のウェブサイト（横浜市保育・教育施設職員等研修事業）](#)からお申込みください（研修No.34「医療的ケア研修」申込み欄の『[横浜市内保育・教育施設にお勤めの方](#)』からお申込みください）。

お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課人材育成係」までご連絡ください。

※ 定員（募集数）に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】 ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 びかりん

◆会場案内図



横浜市健康福祉総合センター 4階ホール

（住所）横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課  
045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 医療的ケア研修 開催要項

(神奈川県内の各自治体配布用)

令和3年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対するの支援に関する法律」の基本理念を踏まえ、横浜市では令和4年9月に「保育所等における医療的ケア児受け入れ推進ガイドライン」を策定し、令和5年度から新規事業として「医療的ケア児サポート保育園(※)」を開始しました。

今後、積極的に医療的ケアが必要なお子さんを安全に受け入れていくために、医療的な面から基礎的な知識を学ぶとともに、実際にお子さんを受け入れている保育所の施設長、保育士、看護職員の立場からのお話に加え、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターのお話も伺います。ぜひ、ご参加ください。

※看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定する事業

- ◆目的 ① 医療的ケアの必要なお子さんと家族の生活を支える医療、医療的ケアの必要なお子さんについての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。  
② 医療的ケアが必要なお子さんの集団生活における対応の留意点等について、医療的ケア児サポート園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。  
③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

- ◆日時 令和6年8月30日(金) 14:00~17:00  
※研修終了後~18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。  
また、13:30~14:00までと、研修終了後~18:00まで、ロビーにて実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

- ◆会場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール (住所) 横浜市中区桜木町1-1

- ◆対象者 神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員  
神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

- ◆募集数 50名(会場募集人数)(定員になり次第、締め切ります)  
※ハイブリッド配信は行いません。

- ◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局長(新生児科)

星野 陸夫 氏

≪事例発表≫

- |                        |     |         |
|------------------------|-----|---------|
| ○認定NPO法人さくらんぼ 保育室「ネスト」 | 施設長 | 颯田 和子 氏 |
| ○社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園  | 看護師 | 中屋 萌美 氏 |
| ○横浜市荏田保育園              | 保育士 | 谷黒 佐斗美  |
|                        | 保育士 | 安藤 紋子   |

都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏



当日の研修内容を後日、オンデマンド配信をする予定です



◆昨年度の受講者の声

「医療的ケア児支援法」の成立から、子どもたちだけでなく保護者支援の面も含め、私たちが医療的ケアについて学び、試行錯誤しながら寄り添い方を考える時なのだと思います。保育の面からだけでなく、医療の中でどのような現実があるのかということ、専門的な観点から話していただくことで、実際のケアの内容やご両親の気持ちなどを知る機会になりました。

支援の必要な子どもたちの受け入れについて、今後もっと勉強し、知っていかなくてはならないと感じた。向き合っている子に対して、一生懸命受け止め、考え、言葉を丁寧に選ぶことで、本人の気持ちに寄り添えているという感覚は大切だと思った。どんなお子さんでもそのように受け止め、サポートしていきたいと思う。

◆申込方法 [横浜市こども青少年局のウェブサイト（横浜市保育・教育施設職員等研修事業）](#)

からお申込みください（研修No.34「医療的ケア研修」申込み欄の『②申込み（外部サイト）』からお申込みください）。

お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※ 定員（募集数）に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・ 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・ 受講後にまとめ（アンケート）への回答にご協力ください。今後の研修実施の参考とさせていただきます。
- ・ 本開催要項の対象者（神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員・神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター）への修了証交付はありません。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場案内図



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

横浜市健康福祉総合センター 4階ホール

（住所）横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課  
045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 医療的ケア研修 オンデマンド配信 開催要項

令和6年8月30日(金)に開催された『令和6年度 医療的ケア研修』を収録した動画をオンデマンド配信 (YouTube 限定配信) いたします。

◇申込期間 令和6年10月10日(木)13:00 ~ 令和7年2月28日(金)13:00 まで

◇配信期間 令和6年11月1日(金) ~ 令和7年3月31日(月)23:59 まで

◇開催方法 横浜市の YouTube 公式チャンネルでの限定配信 2時間30分程度の動画

◇対象者 ・横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
・神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員  
・神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

※『令和6年度 医療的ケア研修 (8/30) 』を受講された方も、オンデマンド配信の受講には新たにお申込みが必要です (お申込みについては2ページ目をご覧ください)

## ◎『令和6年度 医療的ケア研修』開催要項から抜粋

令和3年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の基本理念を踏まえ、横浜市では令和4年9月に「保育所等における医療的ケア児受け入れ推進ガイドライン」を策定し、令和5年度から新規事業として「医療的ケア児サポート保育園 (※)」を開始しました。

今後、積極的に医療的ケアが必要なお子さんを安全に受け入れていくために、医療的な面から基礎的な知識を学ぶとともに、実際にお子さんを受け入れている保育所の施設長、保育士、看護職員の立場からのお話に加え、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターのお話も伺います。

※ 看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定する事業

◇目的

- ① 医療的ケアの必要なお子さんとの生活を支える医療、医療的ケアの必要なお子さんについての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケアが必要なお子さんの集団生活における対応の留意点等について、医療的ケア児サポート園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◇講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局長 (新生児科)

星野 陸夫 氏

≪事例発表≫

○認定NPO法人さくらんぼ 保育室「ネスト」	施設長	颯田 和子 氏
○社会福祉法人神奈川県匡国会 大倉山保育園	看護師	中屋 萌美 氏
○横浜市荏田保育園	保育士	谷黒 佐斗美
	保育士	安藤 紋子

都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

**オンデマンド配信の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です**

◇申込方法 次の①～④を確認のうえ、下記URL・二次元コードから横浜市電子申請・届出システムの本研修(オンデマンド配信)申込みフォームへアクセスし、入力を進めてください。



- ① 本研修(オンデマンド配信)のお申込みには「利用者ID・パスワード」は不要です。
- ② 申込みフォーム内で入力するメールアドレスに、YouTubeのURLをお送りします。メールアドレスは正しく入力してください。
- ③ 申込みフォームへの入力を進め、「申請する」>「OK」を押下し、『申込番号(8ケタ)』が表示されると申込み完了となります(『申込番号(8ケタ)』は控えておいてください)。
- ④ 申込み完了後の申請完了通知の配信はありません。また、本研修(オンデマンド配信)の申込み履歴(申請履歴)は、マイページに残りません。

【申込みURL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/592b942d-3c7c-45ab-9bf7-c2c31debddb8/start>

【申込み二次元コード】



◇施設型給付費等に係る研修要件への適否

【オンデマンド配信】	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業 / 認定こども園・幼稚園	×	×

※ オンデマンド配信の修了証交付はありません。

(処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません)

### 【オンデマンド配信の動画視聴について】

- ・ オンデマンド配信の動画視聴にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- ・ 視聴に必要なURL等は、申込みフォームに入力されたメールアドレス宛てに送付いたします(配信開始前にお申込みの方には、配信開始時にご案内します。また、配信開始以降にお申込みの方には、申込み完了から1週間程度、お時間をいただく場合があります)。
- ・ 視聴に必要なURL等は、同所属内での共有は可能ですが、同所属以外の方への共有は禁止します。
- ・ オンデマンド配信に伴う資料の配布はありません。動画内のスライドをご覧ください。

### ★ご確認ください★

- ・ オンデマンド配信の動画視聴後に、アンケートへの回答にご協力ください。アンケートへの回答には、横浜市電子申請・届出システムの「利用者ID・パスワード」は不要です。
  - ※ アンケートの回答は、今後の研修実施等の参考とさせていただきます。
  - ※ アンケートの回答をいただいても、修了証の交付はありません。ご了承ください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 乳幼児保健研修 開催要項

- ◆目的 口には栄養摂取、呼吸、意思伝達のための構音などの働きの他に「生活」や「こころの発育」に直結しているとても重要な働きがあります。この研修では口と心と体の関係に着目し、子どもの口の発達や変化を捉え、取り組むべき課題について考えます。
- ◆日時 令和6年11月28日(木) 14時30分～17時15分  
(申し込み開始日 10月10日(木) 13時～)
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール  
(住所) 横浜市中区万代町2丁目4番地7
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 150名
- ◆講師 昭和大学 歯学部 口腔衛生学講座 教授 弘中 祥司 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター 宣言星人 ぴかりん

## ◆昨年度の受講者の声

0歳児クラスの担任を持っているということもあり、学んだことをすぐ実践することができました。上下の歯で咀嚼が上手くいかないと、なかなかすりつぶせずに食べ物が小さくならないので、飲み込むのも難しくなってしまうたりしてしまいます。食べ方が気になる子についても、それぞれの解決方法を知ることができたので、とてもいいきっかけにもなりました。

第一臼歯が生えていないと、コップのみやストローが難しいこと、繊維の多い野菜などを嫌がること等、第一臼歯の存在がとても大切なことを学びました。

また、前歯で噛みきれない子が増えているというお話の中で、スプーンよりフォークを使うことの有効性については、とても勉強になりました。

保育園内でも食べ方が気になる子どもが増えていて気になっていたもので、舌の使い方、歯の必要性、離乳食の移行の目安にすごい関りがあること、フォークで食べると良いということは、早速園内で職員と共有しました。フォークは実際に、実践させていただきました。丸のみをしていた子が、口を動かして食べる様子をみて、びっくりしました。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場案内



横浜市技能文化会館 2階ホール

(住所)

横浜市中区万代町2丁目4番地7

- 横浜市営地下鉄「伊勢崎長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分

横浜市こども青少年局  
保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修 開催要項

- ◆目的 保育所等に勤務する保育士・看護師等が、むし歯・歯周病等口腔疾患の予防の考え方や知識を習得するとともに、乳幼児期における口腔機能育成に関する知識を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和6年9月26日（木）13時30分～17時00分
- ◆会場 神奈川県歯科保健総合センター 5F 501研修室
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 80名
- ◆講師・内容 横浜市歯科医師会



1	口腔の健康と食習慣	歯科医師	武居 純氏
2	子どもたちの食習慣	管理栄養士	今井 愛氏
3	ブラッシング 「なぜ必要か、どの様にするのか」	歯科医師	武居 純氏 歯科衛生士 長谷川 祥恵氏
4	乳幼児の歯磨きについて	歯科衛生士	今村 幸恵氏
5	子どもの口腔機能～感覚運動系の発達～	歯科衛生士	山本 静氏
6	栄養と歯科疾患：う蝕と歯周疾患	歯科医師	武居 純氏
7	質疑応答		※3・4・5は実習あり

## ◆昨年度の受講者の声

具体的な歯磨きの方法を知ることができ、0歳児からの歯磨きの習慣作りもできることを学べた。歯磨きだけでなく顔のマッサージから口腔機能を発達させ、結果健康的な歯を維持していくことなど、様々なアプローチがあることに驚きました。実践できるものから試していきたいです。

食事も歯磨き(仕上げ磨き)も基本は楽しいこと。強要するのはNG。単純に虫歯にならないための食やブラッシングについてというわけではなく バランスの良い食事(食習慣)が健康な心と体を作り体幹を鍛えることで 正しい嚥下や鼻呼吸にも繋がっていく等、保育で行っている全てとのことが子ども達の大事な身体・心・食習慣につながっていくと実感した。

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

神奈川県歯科医師会館までのご案内  
(神奈川県歯科保健総合センター)



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

こども青少年局  
保育・教育支援課  
人材育成係  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 小児医療研修

## 開催要項

- ◆目的 こどもの健康及び安全の確保は、こどもの生命の保持と健やかな生活の基本です。この研修は、保育者がこどもの健康及び安全に関する知識と理解を深めることを目的とします。「横浜の予防接種」の情報提供も行います。
- ◆日時 令和7年2月3日（月）13時30分～16時30分  
（申込み開始日 令和6年11月19日（火）13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 接続台数：300台  
（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 ◎「小児の保健衛生、感染症対策等」について  
東京家政大学 子ども支援学部 教授 細井 香氏  
◎「横浜の予防接種」について  
横浜市 医療局 健康安全課 担当係長 田中 健雄  
※「横浜の予防接種」は、9/19開催の「看護職等研修」と同じ内容です



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ひかりん

### ◆施設型給付費等に係る 研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

### ◆昨年度の受講者の声

保育園という集団生活の中で、感染症を少しでも予防していくためには、やはり感染症について学んだり、予防策を知っていくことが大切だと思います。

感染症予防については、曖昧なまま取り組んでいたりと、わからないまま過ぎてしまったりと、職員によって知識や対応の仕方がバラバラになってしまいがちです。「職員を守るための体制づくり」という言葉が印象に残り、無理せずしっかり休める環境づくりも今後の課題の一つであると考えました。

感染源・感染経路を重視するのも大事ですが、感受性の面において免疫を強化することも必要であると改めて気づくことができました。運動・食事の大切さや日々の生活リズムを整えることなど、病気に負けない身体づくりも発信していこうと思いました。

保育園なので、手洗いやうがい、咳エチケットなど子どもたちが出来る感染症対策を年齢に合わせて指導していくことや保護者の皆さんへも情報を伝え、一緒に対策を進めていくことが大切だと思いました。

また、子どもたちや職員の予防接種の推進も行っていきたいと思います。改めて、感染症について考える良い機会となり学びを深める事ができました。



◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。

※定員に達し次第、お申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。複数で受講する場合は、おひとり以上の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。必ず、1人ずつのご提出をお願いいたします。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

# 食物アレルギー対応マニュアル研修

## 開催要項

- ◆目的 園における食物アレルギー児への対応については、医師と連携をして正しい知識で臨まなければなりません。本研修では横浜市が作成した食物アレルギー対応マニュアルに基づき、誤食事故防止や事故発生時の対応についての知識を深めることを目的とします。
- ◆日時 第1回 令和6年 7月24日(水) 13時30分～16時30分  
(申込み開始日 令和6年 6月18日(火) 13時～)  
第2回 令和6年12月16日(月) 13時30分～16時30分  
(申込み開始日 令和6年10月10日(木) 13時～)  
※各回同一内容です
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 第1回 150名 / 第2回 150名 計300名  
※1園・施設から複数のお申込みができます。  
お申込みは1名ずつお願いします。
- ◆講師 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギー小児科 副部長 小張 真吾 氏

### ◆施設型給付費等に係る 研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

### ◆昨年度の受講者の声

アレルギーについて、ある程度知識はあるつもりだったが、少し勘違いしていることもあり驚いた。特に今の食物アレルギーは、園などでは完全除去が基本だが、治療の基本は必要最低限の除去で、食べ続けることで良くなる確率が上がるとは知らなかった。また原因食物も木の実類が増えていて、それに伴いエピペンの処方率も高くなっていることもわかった。

食物アレルギーの一番一般的な皮膚反応は保育者から見ても分かりやすく、アレルギー反応だと判断しやすいが、その他の消化器や呼吸器、全身に出る反応は、食物アレルギーのものを摂取したと明確に分からない場合には、保育者が判断するには容易ではないと感じましたが、アレルギー反応の傾向の知識を今回学んだことで、第一にアレルギー反応ではないかと判断する基準ができたと思います。

また、アナフィラキシーが出た際にエピペン®はとても有効的なものであるが、エピペンを利用すると同時にその際には救急車の要請も同時にするということも今回初めて知り、エピペンを預かっている子どものアレルギーに対しては、より一層注意喚起が必要だと痛感しました。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめて提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



よこはま☆保育・教育宣言

PRキャラクター 宣言星人 ひかりん

◆会場地図



横浜市技能文化会館

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

## 看護職等研修 開催要項

- ◆目的 こどもの病気と小児救急医療について学び、園や施設に勤務する看護職等職員としての専門性を高めることを目的とします。  
また、グループワークによる情報共有や相互学習と、「横浜の予防接種について」の情報提供も行います。  
※ 看護職等向けの専門的な内容が主になります。  
※ 「横浜の予防接種について」の情報提供は、全職員対象にした研修として、令和7年2月3日(月)に「小児医療研修（オンライン）」の中でも行います。
- ◆日時 令和6年9月19日（木）13時30分～16時30分  
（申込み開始日 令和6年7月10日（水）13時～）
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する看護師・保健師・養護教諭等 / 150名
- ◆講師 ◎乳幼児の病気や救急の現状等の研修  
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会  
横浜市南部病院 小児科主任部長 田中 文子 氏  
◎横浜の予防接種について  
横浜市医療局 健康安全課 担当係長 田中 健雄  
※「横浜の予防接種について」は「小児医療研修」と同じ内容です。

### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定子ども園・幼稚園	○	○

### ◆昨年度の受講者の声

予防接種に関しては、ワクチンの種類や意義など、改めて勉強する機会になりとても良かったです。感染することで免疫力が上がることと、予防接種で免疫力をあげる方法があるが、危険な病気（感染症）は防いだ方がよい！という事を聞き、とっても納得できました。

グループワークは、感染症の状況や感染予防対策、体調管理の方法、ワクチンの周知方法など、他園の方法を聞くことができいい機会になりました。子どもの病気と救急では、大人との違いやこういう時にはすぐ受診をしたほうがいいなど、看護師が1人でどう判断したらいいのか困ったときにとても役に立つと思いました。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

研修は、お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

### ◆会場地図：



### 【横浜市技能文化会館】

(住所) 横浜市中区万代町  
2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局  
保育・教育支援課 人材育成係  
TEL045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

## 開所前研修 ～「子どもの権利」に配慮した保育の実践～

(令和7年度開所(移行)予定、希望される令和6年度開所(移行)の保育・教育施設向け)

### 開催要項

- ◆目的 これから施設・事業を開所(移行)する施設長・園長や、勤務予定の保育士等が、保育者とはどういう心もちで保育をすべきか、またそれぞれの役割について、開所(移行)を控えた施設長・園長と保育従事者が一緒に学ぶことを目的としています。  
令和6年度に開所(移行)した保育・教育施設の方も、ご参加いただけます。  
施設長・園長、全職員に受講していただき、新施設・事業の円滑なスタートに向けてお役立てください。

- ◆日時 第1回 令和7年2月28日(金) 18時30分～20時30分  
第2回 令和7年3月7日(金) 18時30分～20時30分  
※各回同一内容です

- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修  
簡単なグループワークを取り入れて、研修を行います。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター 宣言星人 ぴかりん

- ◆対象者 ・令和7年度開所(移行)予定の認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員  
・希望される令和6年度に開所(移行)した認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員  
・その他、保育・教育支援課が必要と認めた施設の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員

- ◆定員 Zoom 接続台数 100台/回

- ◆講師 鎌倉女子大学短期大学部 初等教育学科 准教授 ほうかわ 寶川 雅子 氏

- ◆昨年度の受講者の声

すべての言動は子どもの最善の利益のために、子どもがどう感じるかを念頭に保育していくことを、自分自身はもちろん、職員間で常に共有していくことが大切と感じた。それには、何気ない言葉や行動を振り返り、指摘しあえる環境作りをしていくことが、施設長としての責務であると改めて実感した。

『大人同士の不協和音は子どもにも伝わる』  
そのことに気付いてはいましたが、こうして研修で先生からお伺いすると、本当に子どもにとっての「大人」という環境の大きさを感じました。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。

※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- ・本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度 要保護児童対策地域協議会構成機関支援者研修(児童虐待防止研修) 開催要項

## 幸せになるための性教育

～予期せぬ妊娠を防ぐために、支援する私たちが知っておくべきこと～

## 1 目的

横浜市は、各区こども家庭支援課を事務局とした「要保護児童対策地域協議会」を基本とし、地域における不適切養育や児童虐待への対応・支援を行っています。本研修は、要対協構成機関の支援者向けに、児童虐待対応等の専門知識を習得することを目的に実施します。

今回は、予期せぬ妊娠によるこどもの虐待死や、相談できずにひとりで悩むことのない社会を実現するために、支援を担う私たちが、伝え、受け止め、つなげられるための、正しい性の知識の獲得を目指します。

## 2 日時・会場

令和7年1月31日(金) 13:30～16:45(12:45 受付開始)

横浜市南公会堂(南区総合庁舎内)(横浜市南区浦舟町 2-336)

市営地下鉄「阪東橋」駅より徒歩8分、京浜急行線「黄金町」駅より徒歩14分



## 3 対象 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 定員 100名(先着順)

## 4 講師

性と健康を考える女性専門家の会 副会長 産婦人科医師 南淵 芳(なぶち かおる)氏

## 【講師略歴】

奈良県立医科大学卒業後、同学産婦人科医局入局、産婦人科/NICU 助手、湘南鎌倉総合病院産婦人科、成和クリニック婦人科を経て、林間クリニック婦人科勤務。日本産科婦人科学会専門医。神奈川県産科婦人科医会 学校医委員会副委員長。平成5年 健やか親子21全国大会 日本家族計画協会会長賞 受賞。

## 5 プログラム

時間	講師	内容
13:30～13:35		オリエンテーション
13:35～14:00	説明 横浜市こども青少年局 こどもの権利擁護課	横浜市の児童虐待対応・重篤事例の現状
14:00～16:30 (休憩含む)	講義 南淵 芳氏	幸せになるための性教育 ～予期せぬ妊娠を防ぐために、支援する私たちが知っておくべきこと～
16:30～16:45		事務連絡・アンケート記入

## 6 施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費		処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○	認定こども園・幼稚園	○	○

7 申込み **【申込期間】 令和6年12月18日(水) 13:00 ～ 令和7年1月14日(火) 13:00まで**

「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト(下記URL)からお申込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/shisetsutaisaku/shitukoujou/kenshu/20190401092636300.html>

## 8 修了証

「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイトからお申込みの方で、研修を受講し、会場でアンケートの回答・提出をされた方に、後日、修了証交付申請の案内メールを送付します。期間内に申請された方に、修了証を交付します(申請・交付は横浜市電子申請・届出システムで行います)。本研修は「受講時間:3時間」として交付します。

## 9 お問い合わせ先

## ■本研修の内容・開催について

こども青少年局 こどもの権利擁護課 児童虐待・DV 対策係

TEL:045-671-4288 メール: [kd-stopkodomogyakutai@city.yokohama.lg.jp](mailto:kd-stopkodomogyakutai@city.yokohama.lg.jp)

## ■保育・教育施設からのお申込み・キャンセル・修了証について

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 TEL:045-671-2397



令和6年度

# 園内研修の実施に向けた施設長研修 開催要項

## 園内研修を職員と一緒に学びませんか？

園内での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたいと考えている施設長の皆様にご参加いただくことで、園として園内研修の意義を理解し、充実を図ることができます。

この研修は、園内研修リーダー育成研修の一部と同時開催します。講義とグループワークを中心に行い、ドキュメンテーションや保育ウェブなど最新の情報について学ぶことができ、他園の施設長との情報交換もできます（施設長の皆様には、園内研修リーダー育成研修で行うポスター発表はありません）。

### ◆日時・会場／開催形式：

	日にち	時間	会場／開催形式	リーダー研修(*)
第1回	令和6年5月31日(金)	14時～17時	横浜市開港記念会館	第1回
第2回	7月22日(月)	14時～17時	Zoomを利用した オンライン研修	第2回
第3回	9月3日(火)	14時～17時		第3回
第4回	11月11日(月)	14時～17時		第5回

(\*)本研修は、令和6年度園内研修リーダー育成研修の第1・2・3・5回と同時開催となります。

◆対象者：園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたいと考えている園長・施設長、副園長、教頭など

◆定員：15名 次の順で優先し、受講者を決定いたします。

- ① 今年度の園内研修リーダー育成研修の公開保育実施園の施設長 [最大4名] ☆
- ② 今年度の園内研修リーダー育成研修の受講者がいる園の施設長 ☆
- ③ 過年度に園内研修リーダー育成研修の修了者がいる園の施設長
- ④ その他、お申込みをいただいた施設長

※定員を超える場合は、優先条件の同じ方の中から抽選で受講者を決定いたします。

### ☆研修の受講について

・本研修は、施設長同士でグループワークを行います。

今年度の園内研修リーダー育成研修と、施設長研修を同じ園から参加される場合は、Zoomでの受講端末を1人1台ご用意ください。※端末1台で2名の受講はできません。

◆講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏  
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏  
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏  
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏



◆申込方法：横浜市子ども青少年局のウェブサイトから申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索

※ 受講可否については、5月10日(金)までに「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

◆研修内容：

	日程	内容	
第1回	5月31日 (金)	園内研修リーダーの役割について ・園における課題の抽出及び研修テーマの検討 ・組織目標の設定と進捗管理 ほか	【園内研修・ 研究の実施】  各回研修後、園に 持ち帰り園内研修・ 研究を実践します。 次にその内容を持 ち寄り、講師の助言 を受けながらグルー プワークを行います。
第2回	7月22日 (月)	園内研修の保育の可視化 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの作成 ・職員の資質向上 ・施設内研修の考え方 ほか	
第3回	9月3日 (火)	遊びの質的向上と職員集団 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの分析 ・職員への助言、指導 ほか	
第4回	11月11日 (月)	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割 ・保育所等におけるリーダーの役割を理解する。 ・他機関、他職種との連携・協働 ほか	

【第1回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

【第2・3・4回 オンライン研修について】

- ・Zoom を利用してオンラインで開催します。受講にかかる環境設備・通信費等は自己（各園・施設、受講者）負担となります。その他、受講時の注意点は、受講決定後にお知らせします

【注意事項】

- ・研修（会場・オンライン共に）の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。
- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場：



横浜市開港記念会館

- JR京浜東北線・根岸線  
市営地下鉄線  
「関内駅」徒歩10分
- みなとみらい線  
「日本大通り駅」徒歩1分



子ども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
TEL 045-671-2397

※本研修は、保育士等キャリアアップ研修ではありません。

再配信

# アカデミック研修（マネジメント研修）

（オンデマンド配信）

## 開催要項



横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち保育と関連領域を学術的に学びたい方はぜひお申し込みください。

- ◆申込期間 令和6年8月13日（火）13時 ～ 令和6年9月24日（火）17時まで
- ◆配信期間 令和6年8月14日（水）9時 ～ 令和6年9月30日（月）17時まで
- ◆開催方法 横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
20～30分の動画 7本（詳細は申込まれた方にお知らせします）
- ◆対象者 認可保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、横浜保育室、  
認可外保育施設、市立保育所・施設に勤務する園長・施設長・主任等
- ◆内容 令和5年度に配信し、好評だった内容の再配信となります（一度、受講された方も受講できます）。また、本研修の修了証交付はなく、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません。

- 1 「保育の自己評価①② ～不適切な保育の未然防止とよりよい保育の実現に向けて～」  
昭和女子大学 人間社会学部 初等教育学科 准教授 遠藤 純子 氏
- 2 「リスクマネジメント入門①②③ ～保育と教育の業務運営に関して～」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 特任教授 太田 行信 氏
- 3 「スーパービジョンの実践-スーパーバイザーの思考とコミュニケーション-」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 教授 高橋 学 氏
- 4 「子ども・保育士/職員・保護者の『生活の質』と『人間の中心的な機能的ケイバ  
ビリティ』」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 教授 粕谷 美砂子 氏

◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

①当研修の申込フォームにアクセスしてください。

②動画 URL は、お申込み完了メールに記載します。ご確認ください。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

保育・教育の質向上 検索

こども青少年局 保育・教育支援課  
045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度 第2弾

## アカデミック研修（マネジメント研修）

《新規・オンデマンド配信》

### 開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち、保育と関連領域を学術的に学びたい方は、ぜひお申込みください。

**第2弾は、すべて新しい講義動画・内容となります**

- ◆申込期間 令和6年12月23日（月）13時 ～ 令和7年2月13日（木）17時まで
- ◆配信期間 令和6年12月23日（月）13時 ～ 令和7年2月14日（金）17時まで
- ◆開催方法 横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
各20～30分の動画 計6本（詳細はお申込みされた方にお知らせします）
- ◆対象者 認可保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、横浜保育室、  
認可外保育施設、市立保育所・施設に勤務する園長・施設長・主任等
- ◆内 容

- 1 「気候危機の現状とパリ協定 前編：命を守る」  
「気候危機の現状とパリ協定 後編：子どもたちの未来を一緒に作ろう！」  
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 小西 雅子 氏
- 2 「ナッジ（行動経済学）で社会を良い方向に変える」  
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特任教授 飛田 史和 氏
- 3 「地域の社会資源の開発や連携」  
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 進藤 義男 氏
- 4 「保育・子育て家庭支援専門職の人材育成と組織マネジメント  
～グループの対話を引き出すファシリテーション～」①②  
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 教授 高橋 学 氏

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局の[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)から★  
お申込みください。  
① 当研修の申込みフォームにアクセスしてください。  
② 動画 URL は、お申込み完了メールに記載します。ご確認ください。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・本研修の修了証交付はなく、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



こども青少年局 保育・教育支援課  
045-671-2397

# 令和6年度 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編） 開催要項

近年、保育・教育施設での不適切保育の事案が相次いでいます。保育所等における虐待等と疑われる事案（いわゆる不適切保育）の未然防止や発生時の対応は、組織として行うことが重要であり、施設長等リーダー層の意識と適切な対応が必要不可欠です。

この講習では、より質の高い保育を提供するために、保育所等に求められるコンプライアンスを基盤においた組織作りや、リスクマネジメント等の必要性について、概論を学びます。施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かせることを目的にしています。

本研修は、昨年度まで「組織マネジメント等講習 基礎編」として実施した研修です。

◆開催形式 オンライン研修（動画視聴 [YouTube]・グループワーク [Zoom]）

◆受講対象 施設長・園長（副施設長・副園長等含む）

◆定員 計150名（グループワーク各回50名×3回）

◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 あさの まこと 浅野 睦 氏



リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。  
全国認定子ども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4・5年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

「研修受講の流れ」等の詳細については、次ページへ

## ◆昨年度の受講者の声

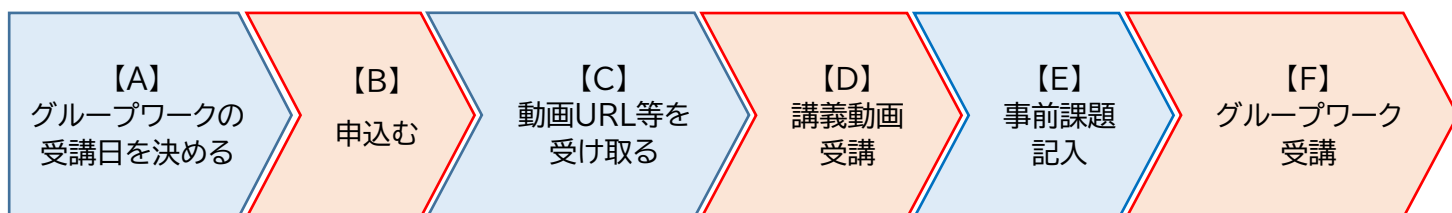
リスクマネジメントについても、ヒヤリハットやヒューマンエラー、ルールの逸脱、原因分析と対策など様々な角度から深く考えることができ、とても学びになりました。また、グループワークを通して、異なる考え方や共通する部分への気づきや同じところで苦労していることへの共感、これからがんばっていくことの力をいただきました。

園長としての役割について、リスクマップやヒヤリハットの活用において長としてどう考えるか、行動するかを他の方の意見を聞くことでより実感の湧くものとなりました。風通しの良い職場になるような環境を作り整えるのが役割で、軸がぶれないことが大切だと学びました。また、不適切な保育における対応について、いきなり否定せず相手のケアから始める等とても参考になりました。

事前講義がYouTube配信、当日講義でグループワークという新たな研修スタイルが効率的だった。オンライン配信のみでは受け身となりがちだが、事前に座学で知識を得て演習に取り組んだうえで、当日のワークに参加することで振り返りができ、なおかつ他者と意見交換することで事前に提示された演習課題へ回答した自己の意見と異なる視点を知ることができ、演習課題に対する視野が広がっていくのを感じた。

講師のどのような考えも一度受け止めてくださる姿勢に、「ああ、このようにミーティングでも出来れば、意見を言ってみたいな、受け入れてみようかな」と思えるようになるのかもしれないと思いました。普段は、園長の立場で、話したり、決めたり、進めたりしていたけれど、聞く側、教わる側、導かれる側になると発信のされ方で受け手もかわるのだなあと感じました。

☆ 研修受講の流れ ☆



【A】 グループワークの受講日を決める [各回 定員 50 名 / Zoom]

実施回	第 1 回	第 2 回	第 3 回
実施日時	令和 6 年 9 月 13 日(金) 13:00~16:30	令和 6 年 9 月 27 日(金) 13:00~16:30	令和 6 年 10 月 9 日(水) 13:00~16:30
申込開始日時	令和 6 年 7 月 10 日(水)13 時		
申込締切日時	令和 6 年 8 月 29 日(木)13 時	令和 6 年 9 月 12 日(木)13 時	令和 6 年 9 月 24 日(火)13 時

【B】 申込み [「[横浜市保育・教育施設職員等研修](#)」サイトからお申込みください]

上記サイト：[研修 No. 44](#) の「園長・施設長向け」からお申込みください。横浜市電子申請・届出システムに事業者として登録した「利用者 ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。

お申込みは、先着順で受付けます（各回、定員に達し次第、受付終了）。

受講希望回が定員に達した場合、キャンセル待ちを受け付けます。申込みフォームの最初の設問で「04 キャンセル待ち」を選択し、入力を進めてください。キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち申請の早い順（先着順）にご連絡させていただきます（キャンセル待ちは、受講をお約束するものではありません）。

横浜市ウェブサイトで検索

【C】 動画URL等を受け取る

実施回	第 1 回	第 2 回	第 3 回
動画URL等 送付期間	8/23(金)~8/29(木)	9/6(金)~9/12(木)	9/18(水)~9/24(火)
講義動画 受講期限	令和 6 年 9 月 12 日(木)まで	令和 6 年 9 月 26 日(木)まで	令和 6 年 10 月 8 日(火)まで

【D】 講義動画 受講 [YouTube]

動画URL等を受取り次第、受講可能です。次の①~③すべてを受講してください。

- ① ガイダンス編 (90 分程度)
  - ② リスクマネジメント編 (90 分程度)
  - ③ 組織マネジメント編 (180 分程度)
- } 計 360 分程度

【E】 事前課題 記入

動画URLと共に送付の「事前課題」をグループワーク実施までに記入してください。

【F】 グループワーク 受講 [Zoom]

グループワークの資料やプログラム（ZoomURL・アンケートURLなど記載）は、受講前日までに送付いたします。

※受講通知・受講に関する連絡等は、申込み時に使用・申請のメールアドレスに送付します。

- ・本研修は、オンライン研修です。動画視聴は YouTube を、グループワークは Zoom を利用して実施します。
- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**
- ・受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL、研修資料等は、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレス（利用者 ID）、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。**受講者本人への連絡は各施設の責任の下、受講方法をお伝えください。**受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。

### ★グループワーク受講時の注意事項★

- ・グループワーク [Zoom] では、<sup>ユーム</sup>UMU（アンケート等を行うアプリ）を利用します。  
**二次元コードの読み取れるスマートフォン等をお手元にご用意ください**（※ダウンロード等の事前準備は必要ありません）。
- ・グループワーク [Zoom] 受講時は、ウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。その際は、**背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。**なお、受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
- ・受講環境により、**周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。**静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。

### ★ご確認ください★

- ・受講後のアンケート提出・修了証の交付は、横浜市電子申請・届出システムで行います。修了証は、**アンケートを提出された方**のみに交付します。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。
- ・**アンケートの提出がない場合、修了とはなりません。忘れずにアンケートをご提出ください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

『組織マネジメント等講習 施設長コース(基礎編)』を修了された方は、『施設長コース(スキルアップ編)』の受講が可能になります。



※ 修了証の交付はされますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 電話 045-671-2397

# 令和6年 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編） ～ 法人管理者向け講習 ～ 開催要項

法人管理者として、自らが運営している保育・教育施設に、どのような役割・責任が求められているかを改めて確認・理解する場として、「組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」のうち『講義動画 ①ガイダンス編』がご受講いただけます。

- ◆開催形式 オンライン研修（動画視聴 [YouTube]）
- ◆受講対象 保育・教育施設の法人管理者等
- ◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。全国認定こども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4・5年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

- ◆内容 令和6年度 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）の『講義動画 ①ガイダンス編』（90分程度）
  - ・ 保育所等に求められるコンプライアンス（最新の保育制度の動向及び社会的要請への対応の必要性）を基盤においた組織づくりやリスクマネジメント等の必要性について学び、施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かすことを目的とします。
- ◆配信期間 令和6年8月29日（木）～10月8日（火）まで
- ◆申込期間 令和6年7月10日（水）13時～9月27日（金）13時まで

## 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト

研修 No. 44：組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）の『法人管理者向け講習』欄からお申込みください。

※ 法人管理者向け講習のお申込みについては、横浜市電子申請・届出システムの利用者 ID・パスワードは不要です。

※ 受講に関する連絡等は、申込み時に申請のメールアドレスに送付します。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

## 【ご確認ください】

- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
  - ・オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。
  - ・各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
- ※本研修は、修了証の交付はありません。



令和6年度

## 組織マネジメント等講習 施設長コース（スキルアップ編(A)）

～ 苦情・保護者対応編、事故発生後の根本要因分析編～

## 開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時・定員： 申込み開始日時 令和6年11月19日（火）13時～

回	開催日時	定員	申込み締切日時
①	令和7年1月21日（火）9：30～16：30	51名	令和7年1月14日（火）13時
②	令和7年1月30日（木）9：30～16：30	51名	令和7年1月23日（木）13時

※各回同一内容です。

◆会 場： 横浜市技能文化会館 2階ホール

◆講 師： 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。

保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。全国認定こども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け 組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4・5年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。

TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。

主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆受講対象： 下表『スキルアップ編 受講対象』欄に該当し、修了証の発行を受けている施設長・園長等

◎ 横浜市主催「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」「組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」の修了歴について

・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、下表で本研修（スキルアップ編）の受講対象について、ご確認ください。

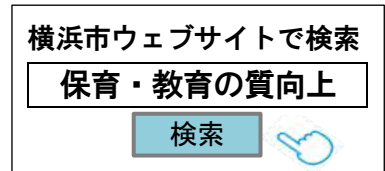
年度	横浜市主催『組織マネジメント等講習』の構成				スキルアップ編 受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべてを修了
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべてを修了
R3 R4 R5	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了
R6	施設長コース（基礎編） (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：[横浜市こども青少年局のウェブサイト](#)からお申込みください。

\* お申込みには、横浜市電子申請・届出システムに各園・施設で登録された「利用者ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。

\* お申込み受付後、事務局で「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」「組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」の修了歴を確認します。修了歴がない場合は、お申込みを取り消します（受講歴があっても、修了証発行記録がない場合は受講対象外となります）。



※ 受講に関する連絡は、お申込みで使用した「利用者ID」に登録されたメールアドレス、追加入力されたメールアドレスに送付します。

【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、対面でのグループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできません**ので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ 修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

◆会場案内：



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

横浜市技能文化会館

〔住所〕 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話：045-671-2397

令和6年度

## 組織マネジメント等講習 施設長コース（スキルアップ編(B)）

～ 人材育成編・よりよい保育のための組織づくり編 ～

### 開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時・定員： 申込み開始日時 令和6年11月19日（火）13時～

回	開催日時	定員	申込み締切日時
①	令和7年2月 5日（水）9：30～16：30	51名	令和7年1月29日（水）13時
②	令和7年2月14日（金）9：30～16：30	51名	令和7年2月 7日（金）13時

※各回同一内容です。

◆会 場： 横浜市技能文化会館 2階ホール

◆講 師： 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。

保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。全国認定こども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け 組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4・5年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。

TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。

主な著書：『現場担当者が考えるべき 68 のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆受講対象：下表『スキルアップ編 受講対象』欄に該当し、修了証の発行を受けている施設長・園長等

◎ 横浜市主催「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」「組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」の修了歴について

・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、下表で本研修（スキルアップ編）の受講対象について、ご確認ください。

年度	横浜市主催『組織マネジメント等講習』の構成				スキルアップ編 受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべてを修了
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべてを修了
R3 R4 R5	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了
R6	施設長コース（基礎編） (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：[横浜市こども青少年局のウェブサイト](#)からお申込みください。

\* お申込みには、横浜市電子申請・届出システムに各園・施設で登録された「利用者ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。

\* お申込み受付後、事務局で「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」「組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」の修了歴を確認します。修了歴がない場合は、お申込みを取り消します（受講歴があっても、修了証発行記録がない場合は受講対象外となります）。

※ 受講に関する連絡は、お申込みで使用した「利用者ID」に登録されたメールアドレス、追加入力されたメールアドレスに送付します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



#### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、対面でのグループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

#### 【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ 修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

◆会場案内：



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

#### 横浜市技能文化会館

〔住所〕 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話：045-671-2397

# 令和6年度 組織マネジメント等講習 リーダー級保育者コース 開催要項

本研修は、今年度、新たに開設された研修です。

まず「A：ガイダンス編」講義動画で、主任・リーダーとしての役割を再認識するとともに、保育現場における運営上の課題を学びます。次に「A：ガイダンス編」で学んだことについて、「B：グループワーク」で具体的な取り組み方法や事例検討、意見交換などを行い、学びを深めていきます。

ガイダンス編・グループワークを通して、課題を抽出し、主任・リーダーとして求められる役割について理解することを目的とします。

## ◆日時(受講の流れ)・開催形式など

A：ガイダンス編 (講義動画：YouTube)				B：グループワーク (Zoom)		
動画 URL 等 送付期間	10/15(火) ~10/21(月)	⇒	動画 受講	10月31日 (木)まで	⇒	令和6年11月1日(金) 13:30~16:30

◆対象・定員 横浜市内の認可保育所、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業、家庭的保育事業、横浜保育室、認可外保育施設等のおおむね保育経験10年以上であり、園長を補佐し、園運営に関わる保育者（主任保育士等を含む） ・50名

◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏



リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。  
全国認定こども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4・5年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆申込み 申込開始日時：令和6年8月26日（月）13時～  
横浜市こども青少年局の[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からお申込みください。 ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**
- ・受講に必要なURL・Zoom情報、研修資料等は、お申込みの際の「利用者ID(メールアドレス)」、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。
- ・グループワーク [Zoom] 受講時は、ウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。また、受講環境により、周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・受講後にまとめを提出された方に修了証を交付します。修了証の交付はされますが、主任保育士等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

# 令和6年度 保育・教育施設等 調理担当職員

## 離乳食研修会（1）開催要領

### 1 目的

離乳食の講義及び調理実習を実施し、基礎的な知識及び技術の習得を通じて資質の向上を図り、保育・教育施設等の入所児に適切な離乳食を提供することを目的とします。

### 2 主催

横浜市子ども青少年局 保育・教育部 保育・教育支援課

### 3 対象者

横浜市内の保育教育施設（給食を提供する施設に限る）に勤務する管理栄養士・栄養士・調理師・調理担当者

### 4 定員

30名※応募者多数の場合は抽選となります。

### 4 日時

令和7年1月23日（木）13時30分～17時

### 5 内容

- \* 講義・実演：離乳期の発達と離乳食の基本について
- \* 調理実演・試食

### 6 講師

管理栄養士 太田 百合子 氏

### 7 会場

クッキングサロンハマッ子  
横浜市都筑区中川中央1-26-6  
JA 横浜「ハマッ子」直売所センター北店3階

### 8 施設型給付等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費※
保育所・地域型保育事業	×	×
認定子ども園・幼稚園	○	×

※対象外職種となります。

※修了証は当日受講終了後に交付いたします。

## 9 申し込み方法

横浜市子ども青少年局のウェブサイトからお申し込みください。

「保育・教育の質向上 横浜市」を検索してください。



保育・教育の質向上 横浜市

検索

「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研事業」  
⇒「No.48 離乳食研修会（1）」からお申込みください。

研修ページリンク先：[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

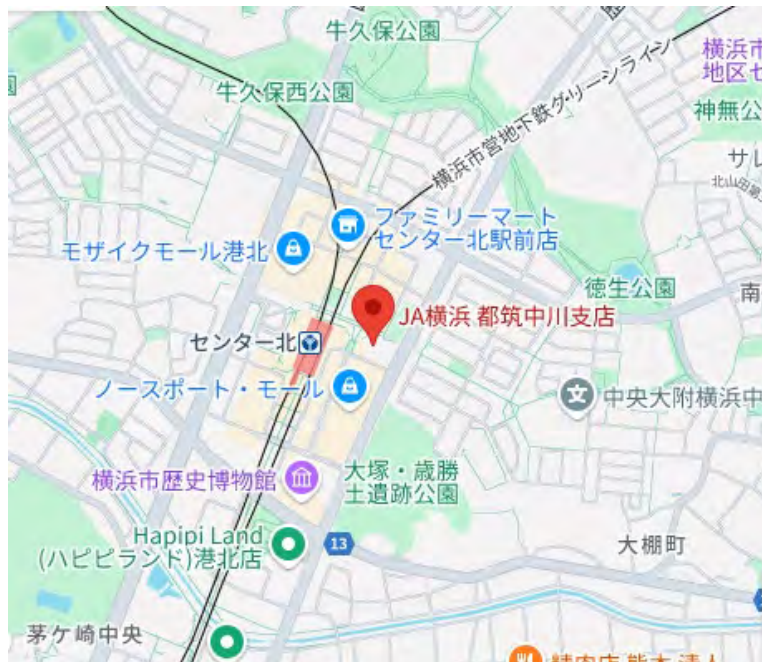
**申込締め切り日 12月10日（火）17時**

### <注意事項>

- ※ お申込みできるのは、各園・施設で1人までです。
- ※ 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ※ F A XやE-mail、電話等でのお申し込みは受け付けておりません。
- ※ 受講の可否については、12月24日（火）までに、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスに送付いたします。当選された方は、メールを印刷しお持ちになるか、スマホ等に転送し当日受付で画面をご提示ください。

## 10 持ち物

受講確認メール（印刷またはスマホ画面可）、筆記用具



### <会場案内>

横浜市子ども青少年局 保育・教育支援課

横浜市中区本町6-50-10

TEL : 045-671-2396

## 離乳食研修会（2）開催要領

### 1 目的

離乳食の講義及び調理実習を実施し、基礎的な知識の習得を通じて資質の向上を図り、保育・教育施設の入所児に適切な離乳食を提供することを目的とします。

### 2 主催

横浜市こども青少年局 保育・教育部 保育・教育支援課

### 3 対象者及び予定人数

民間保育所、認定こども園、地域型保育事業、横浜保育室に勤務する管理栄養士・栄養士または調理師・調理担当者 20名

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

### 4 日時

令和7年2月18日（火）13:30～17:00

### 5 内容

(1)「離乳食の基本について」 講義・実演・試食

(2)「給食施設における誤嚥防止の調理上の注意点～特に0～1, 2歳について」 講義

(3) スチームコンベクションを利用した離乳食作成について 実演・試食

※スチームコンベクションの設置がない施設の方も受講できます。

### 6 講師

管理栄養士 太田 百合子 氏

### 7 スチームコンベクション提供及び調理実演

(株) コメットカトウ

クッキングアドバイザー 栄養士 小山 七生 氏

### 8 会場

東京ガス業務用テストキッチン

「厨BO! YOKOHAMA」

横浜市中区羽衣町1丁目2-1

※『関内駅北口5』というバス停の後ろが、  
テストキッチンの入口になります。





## 9 施設型給付等に係る研修要件への適否（会場参加者のみ）

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費（対象外職種）
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	○	×

※修了証は会場参加者のみ、当日受講終了後に交付いたします。

## 10 申し込み方法

横浜市子ども青少年局のウェブサイトからお申し込みください。

「保育・教育の質向上 横浜市」を検索してください。



保育・教育の質向上 横浜市

検索

「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研事業」  
⇒「No.45 離乳食研修会（2）」からお申し込みください。

研修ページリンク先：[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

**申込締め切り日 1月22日（水）17時**

＜注意事項＞お申込み前に必ずご確認ください。

- ※ F A XやE-mail、電話等でのお申し込みは受け付けておりません。
- ※ お申込みできるのは、各園・施設で1人までです。
- ※ 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ※ 受講の可否については、1月29日（水）までに、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスに送付いたします。
- ※ 当選された方は、当選メールを印刷しお持ちになるか、スマホ等に転送し当日受付でご提示ください。
- ※ 研修当日に動画撮影・録音を行う予定です。映像につきましては、参加者が映り込まないように配慮いたしますが、音声については、質疑応答の内容など配信する場合には利用させていただく場合があります。

## 11 持ち物（会場参加者のみ）

受講確認メール（印刷またはスマホ画面可）、筆記用具

横浜市子ども青少年局 保育・教育支援課  
横浜市中区本町6-50-10  
TEL：045-671-2396

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

## 衛生管理研修(e-ラーニング)

### 開催要項

- ◆目的： 給食を提供する施設において「衛生管理」は年間を通して常に注意を必要とします。そのため、保育・教育施設に勤務する給食関係者を対象とし、「衛生管理」について再確認を行い、保育・教育施設の衛生管理の向上を図ることを目的とします。

本研修は「食品衛生責任者」が年1回以上受講を義務付けられている指定研修です。なお、食品衛生責任者以外の方も受講できます。

- ◆申込締切：令和6年9月6日（金）まで

- ◆受講期間：令和6年10月1日（火） ～ 令和6年10月31日（木）

- ◆開催方法：横浜市が主催するeラーニングの受講。  
視聴時間計 90分程度

- ◆内容：  
「集団給食における衛生管理について」

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ① 食中毒予防の基本          | ② 代表的な食中毒菌による食中毒事例 |
| ③ ノロウイルス対策          | ④ 定期検便             |
| ⑤ HACCP に沿った衛生管理の活用 | ⑥ 異物混入対策           |
| ⑦ 食物アレルギー対策         |                    |

- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
(園長・施設長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、管理栄養士・栄養士、調理師・調理員等)

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆定員：なし（申込者全員が受講できます）

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【研修一覧②】令和6年度 保育・教育施設職員等  
研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧  
No.50 衛生管理研修」に申込ページへのリンク  
があります。



- 本研修は、オンライン（eラーニング）で開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講方法は、別紙「受講方法」をご覧ください、受講期間内に受講してください。  
※eラーニングURL・講習資料等は、別紙「受講方法」に記載しておりますので、受講決定やURLをお知らせするメールは送付しません。
- 1施設で複数の申し込みが可能です。  
※ただし、申し込み時のメールアドレスが、eラーニングのログイン時に必要となりますので、複数申し込みされる場合は、各々異なるメールアドレスで申請してください。
- 申込申請された方が一度受講した後は、配信期間中であればコンテンツを自由に視聴できます。申請された方以外の方にも視聴いただけますので、施設内で動画を共有いただくなど、積極的にご活用ください。（修了証は、申請された方以外の方には交付しません。）
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 食品衛生責任者は、このeラーニングの受講を完了すると、令和6年度指定講習会を受講済みとして所管の区生活衛生課で登録されます。申し込み時に必ず食品衛生責任者票に記載されている責任者番号を入力してください。
- ★食品衛生責任者番号が分からない場合は施設所在区生活衛生課にお問い合わせください。
- 「修了証」は、全ての受講完了とアンケートの回答が確認された方に交付します。
- 「eラーニング受講」「研修会資料等のダウンロード」「アンケート回答」「修了証のダウンロード」など期限を設けて対応しています。  
期限は全て令和6年10月1日（火）～令和6年10月31日（木）です。  
期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応はできませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので、大切に保管してください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません  
【お申し込みは不要です】

令和6年度

# 食物アレルギー研修 開催要項

- ◆目的：この研修では、食物アレルギーについて正しく理解し、その対応等を学びます。保育・教育施設で安全なアレルギー対応ができるようにします。
- ◆開催方法：横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
30分程度の動画4本程度の予定  
※動画配信URLは配信期間直前にkintoneでお知らせしますので、事前のお申し込みは不要です。
- ◆配信期間：令和6年 8月6日（火）14時 ～ 10月8日（火）17時
- ◆内容：保育・教育施設における食物アレルギー対応について  
①食物アレルギーの基礎知識 ②保育・教育施設での対応  
③事故防止 ④緊急時の対応（エピペン）
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
（施設長、管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師等）
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

◆定員：なし

◆講師：独立行政法人国立病院機構相模原病院 小児科医 永倉 顕一 氏

## ★ご確認ください★

- 本講習は、オンライン（オンデマンド）で開催します。
- オンライン講習受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な URL・研修資料等は、配信前までに kintone でお知らせします。
- 本講習の URL・講習資料等を横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員以外に拡散することは禁止ですが、パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本講習は、修了証の交付はありません。

- 研修受講後は、アンケートにご協力をお願いいたします。受講者のみなさまの声を講師の先生にお伝えするとともに、今後の研修の参考にさせていただきます。
- 配信期間になりましたら、横浜市こども青少年局のウェブサイト[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](https://www.yokohama.lg.jp)から【研修一覧②】令和6年度 保育・教育施設職員等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No.51 食物アレルギー研修」にアンケートページへのリンクを作成しますので、アンケート回答をお願いします。
- 受講後のアンケート回答は受講者それぞれ入力をお願いします。
- アンケート回答に際し、利用者 ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。

本通知は、一部を加工して「令和6年度 研修 開催要項集」に掲載・公開しております。  
詳細については、令和7年3月18日に通知された「横浜市保育・教育施設グループウェア kintone（キントーン）」の通知『**【研修】離乳食研修動画配信について**』をご確認ください。

保育・教育施設設置者 様  
施設長・園長 様

こども青少年局保育・教育支援課長

### 離乳食研修動画配信について（通知）

日ごろから保育行政に御協力をいただきありがとうございます。  
標記研修につきましては、毎年多くのお申し込みをいただきありがとうございます。  
ご希望いただいた方すべてに御参加いただく事が出来ないため、研修会の録画を配信いたします。

また、離乳食に関する内容と合わせて誤嚥・窒息予防についても配信をいたします。

#### 1 対象

横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

（施設長、管理栄養士・栄養士、調理師・調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、事務等）

#### 2 開催方法及び内容

限定公開・ライブ配信 専用チャンネル（保育・教育支援課栄養士・給食チャンネル）での配信

URL アドレス及び二次元コード

（1）離乳食の基本について

（2）離乳食調理実演

（3）給食施設における誤嚥防止の調理上の注意点～特に0～1，2歳について

#### 3 配信期間

通知日 ～5月30日（金）17時

#### 4 講師

管理栄養士 太田百合子 氏

（株）コメットカトウ クッキングアドバイザー 栄養士 小山 七生 氏

## 5 研修資料

- 動画（1）「離乳の基本について」

厚生労働省「授乳・離乳の支援ガイド」をご用意ください。

お持ちでない方は厚労省ホームページよりダウンロード可能です。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11908000/000496257.pdf>

- 動画（1）「4か月健診パンフレット」及び（2）「離乳食調理実演レシピ」、（3）「給食施設における誤嚥防止の調理上の注意点～特に0～1，2歳について」の資料は下記よりダウンロードしてください。

横浜市ウェブページ【研修一覧②】令和6年度 保育・教育施設等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No.52

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-joji/shisetsu/shisetsutaisaku/shitukoujou/kenshu/20190401092636300.html>

パスワード：



## 6 アンケート回答

今後の開催の有無等の参考にさせていただきます。

アンケート回答に際し、利用者ID、パスワードの入力は不要です。閲覧した方の個人ごとに回答をお願いします。

【アンケート受付期間：通知日 ～ 6月30日（月）17時】

## 7 その他注意事項

- 配信はYoutube を利用しているため、視聴者側の設定により広告が流れます。
- 音声聞き取りにくい、または映像が乱れている箇所がありますのでご承知おきください。
- 動画の視聴及び資料のダウンロードに係る費用は視聴者側の負担となります。

担当：横浜市こども青少年局保育・教育支援課  
TEL:671-2396

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません  
【お申し込みは不要です】

令和6年度

## 食育研修 開催要項

- ◆目的：横浜市立小学校での給食や食育を知り、保育・教育施設卒業後の子どもの成長を見据えた食育計画に活用できるようにすることを目的とします。
- ◆開催方法：横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
10分程度の動画4本
- ◆配信期間：令和6年11月25日（月）14時 ～ 令和7年1月20日（月）17時
- ◆内容：「知っておきたい小学校給食 ～卒園後の給食と食育について～」
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
（施設長、管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師等）

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

◆定員：なし

◆動画作成：横浜市教育委員会事務局 健康教育・食育課



## ★ご確認ください★

- 本研修は、動画配信で開催します。
- 動画配信受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な URL・研修資料等は、kintone でお知らせします。
- 本研修の URL・講習資料等を横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員以外に拡散することは禁止ですが、パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本研修は、修了証の交付はありません。

- 研修受講後は、アンケートにご協力をお願いいたします。今後の研修開催の参考にさせていただきます。
- 配信期間になりましたら、横浜市こども青少年局のウェブサイト[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](https://www.yokohama.lg.jp)から【研修一覧②】令和6年度 保育・教育施設職員等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No.53 食育研修」にアンケートページへのリンクを作成しますので、アンケート回答をお願いします。
- 受講後のアンケート回答は受講者それぞれ入力をお願いします。
- アンケート回答に際し、利用者 ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。